

## 成立しなかった法案

### — エジプトの 2021 年身分法改正論議と法案全訳（下） —

#### An Unpassed Bill: Egypt's 2021 Personal Status Law Reform Debate and Full Translation of the Bill (vol.2)

竹 村 和 朗

Kazuaki Takemura

本稿は、本誌の第 57 巻第 1 号に所収の拙稿「成立しなかった法案—エジプトの 2021 年身分法改正論議と法案の全訳（上）—」の続編である。「上」では、この法案が議会に提出されるまでの過程と改正論議、法案の構成上の特徴をまとめた解説と、凡例、法案の最初から第 76 条までの翻訳とアラビア語原文を示した。この「下」では、残る第 77 条から第 194 条までの翻訳と原文を示す。

## 第4編 親子関係

### الباب الرابع: النسب

#### 第77条【親子関係の成立のための妊娠期間】（ア: 87）

親子関係が成立する妊娠の最短期間は、妻との床入りまたはイスラーム法上の同室から西暦で6か月とし、最長期間は西暦で1年とする。出産日は、満1日分として差し引かれる。

#### مادة (77)

أقل مدة للحمل يثبت بها النسب ستة أشهر ميلادية من وقت الدخول بالزوجة أو الخلو الشرعية، وأكثرها سنة واحدة ميلادية، ويحتسب جزء اليوم الذي وقعت فيه الولادة يومًا كاملًا.

#### 第78条【有効な婚姻から生じた子の親子関係】（ア: 88; 1929: 15）

有効に成立した婚姻における夫と子の親子関係は、婚姻契約から妊娠までの最短期間が経過し、かつ婚姻の時から妊娠の兆候まで夫婦が性的交渉を妨げられない状況にあった、または婚姻契約後に同様の状況が生じ、西暦で1年以上続いた場合には、成立する。

#### مادة (78)

يثبت نسب الولد من الزوج في الزواج الصحيح إن مضى على عقد الزواج أقل مدة للحمل، ولم يمنع من التلاقي بين الزوجين مانع من وقت العقد إلى ظهور الحمل، أو حدث بعد العقد، واستمر سنة ميلادية فأكثر.

#### 第79条【待婚期間中に生じた子の親子関係】（ア: 89）

取消不能な離婚または夫の死亡によって待婚期間に服する女性については、次の通り。

- a) 待婚期間の満了を承認していない場合において、取消不能な離婚または死亡の日から西暦で1年以内に子を出産したときは、その子の親子関係は、成立する。
- b) 親子関係の承認の規定に反しない限りにおいて、前号に規定された期間の後に子を出産した場合には、その子の親子関係は、成立しない。

- j) 待婚期間の満了を承認した後、相当の期間内に妊娠したことが明らかになった場合において、承認の時から6か月以内に妊娠が生じ、取消不能な離婚または死亡の時から西暦で1年以内であるときは、その子の親子関係は、成立する。

#### مادة (79)

المعتدة من بينونة أو وفاة:

- أ) إذا لم تقر بانقضاء عدتها، يثبت نسب ولدها إذا ولدته، خلال سنة ميلادية من تاريخ البينونة أو الوفاة.  
ب) مع عدم الإخلال بأحكام الإقرار بالنسب، إذا ولدته لأكثر من المدة المذكورة في الفقرة السابقة لا يثبت نسبه.  
ج) إذا أقرت بانقضاء عدتها ثم تبين الحمل في المدة تحتمله، يثبت نسب الولد إذا جاءت به لأقل من ستة أشهر من وقت الإقرار، ولأقل من سنة ميلادية من وقت البينونة أو الوفاة.

#### 第 80 条【無効な婚姻から生じた子の親子関係】（ア: 90）

無効な婚姻または曖昧性のある床入りにおける男性と子の親子関係は、床入りを完了した日から6か月後に出生した場合には、成立する。

婚姻解消の後に出生した場合には、婚姻解消の日から西暦で1年の経過前に出産が生じていなければ、親子関係は、成立しない。

#### مادة (80)

يثبت نسب الولد من الرجل في الزواج الفاسد أو الدخول بشبهة، إذا ولد لسنة أشهر من تاريخ الدخول الحقيقي. وإذا ولد بعد التفريق لا يثبت نسبه، إلا إذا كانت الولادة قبل مضي سنة ميلادية من تاريخ التفريق.

#### 第 81 条【親子関係の成立方法】（ア: 86）

a) すべての新生児の母との親子関係は、登録または条件を要さず、出産の事実のみによって成立する。

b) 父との親子関係は、この法律における親子関係の規定に従い、婚姻関係における性交、承認または人証によって成立する。

j) イスラーム法で子との親子関係が推定される者が否認した、親子関係不明者について争いがある、または子の類似もしくは取違えがある場合には、親子関係は、科学的方法によって成立する。

d) 身分証書に関する 1994 年法律第 143 号の規定に従い、管轄する行政機関は、父との親子関係が成立しない者に無作為の 4 つ並びの名を選ぶ。

h) 婚姻関係にない者との性交から出生した子の親子関係の訴えは、受理されない。親子関係は、養子によって成立しない。

#### مادة (81)

أ) يثبت نسب كل مولود إلى أمه، بمجرد ثبوت الولادة، دون قيد أو شرط.

ب) يثبت النسب للأب بالفراش أو بالإقرار أو بالبينة، مع مراعاة مواد النسب في هذا القانون.

ج) يثبت النسب بالطرق العلمية في حالات: إنكار من ينسب إليه الطفل شرعاً، أو حالات التنازع حول مجهول النسب، أو حالات تشابه الأطفال أو اختلاطهم.

د) مع مراعاة أحكام القانون رقم 143 لسنة 1994 بشأن الأحوال المدنية تختار الجهة الإدارية المختصة اسماً رباعياً عشوائياً لمن لم يثبت نسب لأب.

هـ) لا يقبل ادعاء نسب مولود على فراش زوجية الغير، ولا يثبت النسب بالتبني.

#### 第 82 条【親子関係の承認】（ア: 91）

a) 親子関係不明者の父であることを男性が承認することによって、その男性が死の病にあったとしても、理性によって否定されるものでない限り、親子関係は、成立する。

b) 親子関係不明者が男性を父として訴えた場合において、前項に規定された要件が満たされ、被告が訴訟中に承認したときは、親子関係は、成立する。

j) 第三者との親子関係の可能性に関する訴えを提起したが、その第三者が親子関係を承認しなかった場合には、人証または科学的根拠によって真正性を立証しない限り、親子関係は、成立しない。

#### مادة (82)

أ) يثبت النسب بإقرار الرجل بأبوته لمجهول النسب، ولو في مرض الموت، ما لم يكذب العقل.

ب) إذا ادعى مجهول النسب أبوة رجل له، وتوافرت في هذا الادعاء الشروط الواردة بالفقرة السابقة، وصدقه المدعى عليه في دعواه، ثبت نسبه منه.

ج) لا يثبت النسب بالادعاء بما فيه تحميل النسب على الغير دون تصديق من ذلك الغير، ما لم تقم على صحته بينة، أو دليل علمي.

### 第 83 条【親子関係の否認】（ア: 92）

a) 継続しているもしくは終了した有効に成立した婚姻における性交によって、または無効なもしくは曖昧性のある婚姻における床入りによって子の親子関係が成立し得るあらゆる場合において、男性は、近くにいれば出産の時から、不在であれば出産を知った時から 7 日以内に親子関係を否認することができる。ただし、男性が明示的または黙示的に親子関係を認めていないこと、かつ科学的根拠によって否定されるものでないことを要する。

b) この法律の第 81・82 条に規定された方法によって子の親子関係が成立した場合には、男性と女性の間の呪詛は、成立しない。

#### مادة (83)

أ) في جميع الأحوال التي يمكن أن يثبت فيها نسب الولد بالفراش في زواج صحيح قائم أو منته، أو بالدخول في زواج فاسد أو بشبهة، يجوز للرجل أن ينفي عنه نسب الولد خلال سبعة أيام من وقت الولادة إن كان حاضراً، أو العلم بها إن كان غائباً، بشرط ألا يكون قد اعترف بالنسب صراحة أو ضمناً، وألا يكذبه دليل علمي.

ب) لا يجري اللعان بين الرجل والمرأة حال ثبوت نسب الولد بالطرق المشار إليها في المادتين (81، 82) من هذا القانون.

### 第 84 条【呪詛による婚姻解消】（ア: 93）

呪詛による婚姻解消は、婚姻を取り消す。裁判官は、身分証書に関する 1994 年法律第 143 号の規定にもとづき、管轄する司法機関に親子関係が否認された子に無作為の 4 つ並びの名を定めることを委任し、呪詛の成立後、この子およびその母が一母が貧困者である場合には一エジプト家族支援保護基金から適切な扶養料を受け取ることを決定する。

#### مادة (84)

الفرقة باللعان فسخ، ويكلف القاضي الجهة الإدارية المختصة بتحديد اسم رباعي عشوائي للولد المنفي نسبه، عملاً بأحكام القانون رقم 143 لسنة 1994 بشأن الأحوال المدنية، ويقرر له ولأمه - إن كانت فقيرة - عقب الملاعة نفقة مناسبة من صندوق دعم ورعاية الأسرة المصرية.

## 第5編 卑属および尊属の扶養

### الباب الخامس: نفقة الفروع والأصول

#### 第85条【親による子の扶養】（ア: 94; 1929: 18 追2）

未成年者に十分な財産がない場合には、未成年者の扶養料は、父に課される。父がいなかったりまたは支払不能者である場合には、父方の祖父に、父もしくは祖父がいなかったりまたは支払不能者である場合には、資力のある母に、未成年者の扶養料が課される。子の扶養料は、娘であれば婚姻するまたは自己の扶養に十分な収入を得るまで、息子であれば18歳に達し適切な収入を得ることができるまで、その支払義務を負う者に継続して課される。子が身体的もしくは精神的損害を理由として、4年制大学卒業程度の適切な知識の習得およびその準備を理由として、または就業の不成功を理由として、収入を得ることができない場合には、子の扶養料は、その支払義務を負う者に継続して課される。

父は、資力に応じて、子を扶養し、子に住居、教育および医療を与える義務を負い、子と同等の者が得る水準の生計を子に保障しなければならない。

#### مادة (85)

إذا لم يكن للصغير مال يكفي نفقته على أبيه، فإن فقد الأب أو كان معسرًا فعلى الجد لأب، فإن فقد أو كانا معسرين فنفقة الصغير على أمه الموصرة، وتستمر نفقة الأولاد على من وجبت عليه إلى أن تتزوج البنت، أو تكسب ما يكفي نفقتها، وإلى أن يتم الابن الثامنة عشرة من عمره قادرًا على الكسب المناسب، فإن أتمها عاجزًا عن الكسب لآفة بدنية أو عقلية، أو بسبب طلب العلم الملائم لأمثاله ولاستعداده، بما لا يزيد عن الدرجة الجامعية الأولى، أو بسبب عدم تيسر هذا الكسب، استمرت نفقته على من وجبت عليه.

ويلتزم الأب بنفقة أولاده ويتوفير المسكن والتعليم والعلاج لهم بقدر يساره، وبما يكفل للأولاد العيش في المستوى اللائق بأمثالهم.

#### 第86条【子による親の扶養】（ア: 95）

資力のある子には、男性であるまたは女性であるかを問わず、貧困者である両親および祖父母の扶養料が課される。資力のある子が数人いる場合には、両親および祖父母の扶養料は、各自の資力に応じて、子に連帯して課される。

**مادة (86)**

تجب على الولد الموسر - رجلاً كان أو امرأة - نفقة والديه، وأجداده، وجداته الفقراء، فإذا تعدد الأولاد الموسرون تكون النفقة عليهم بالتضامن من فيما بينهم بحسب يسارهم.

**第 87 条【親族による貧困者の扶養】（ア: 96）**

収入を得ることができないすべての貧困者の扶養料は、相続人となる資力のある親族に、各自の資力に応じて、連帯して課される。親族の扶養料については、この法律の附則第 2 条第 6 号およびこの法律の第 40 条の規定を準用する。

**مادة (87)**

تجب نفقة كل فقير عاجز عن الكسب على من يرثه من أقاربه الموسرين بالتضامن فيما بينهم بحسب يسارهم، ويسري على نفقة الأقارب حكم البند (6) من الماد الثانية من مواد إصدار هذا القانون، والمادة (40) من هذا القانون.

**第 88 条【扶養料支払義務者の責任】（ア: 97）**

子の扶養料は、子への支出を止めた日から、父が支払義務を負う。子以外の者の扶養料については、妻を除き、訴えの提起の日から支払義務を負う。これらの場合において、扶養料は、支払義務を負う者の債務とみなされ、証明された弁済または債務免除によらなければ、消滅しない。

**مادة (88)**

يقضى بنفقة الأولاد على أبيهم من تاريخ امتناعه عن الإنفاق عليهم، وفي نفقة غيرهم عدا الزوجة، من تاريخ رفع الدعوى، وتعد النفقة في الحالتين ديناً في ذمة من وجبت عليه، لا يسقط إلا بالأداء أو الإبراء الثابتين.

## 第 6 編 監護

### الباب السادس: الحضانة

#### 第 89 条【監護権の定義、15 歳終了、順位】（ア: 99, 100; 1929: 20）

監護とは、子の保全、養育および保護をいう。身分後見における後見人の権利に反しないものとする。

監護権は、未成年の男子または女子が 15 歳に達した時に終了する。裁判官は、この年齢に達した後も、成年年齢に達するまでまたは未成年の女子が婚姻するまで、監護者のもとに留まるか選択させる。監護者のもとに留まる場合において、監護者が女性であるときは、監護手当は、生じない。

未成年者の監護権は、母、父、次いで女性の血族に認められる。母に関係する者は、父に関係する者に優先し、同一範囲においては、親等の近い者を優先する。その順位は、次の通り。

- 一 母。
- 二 母の母。
- 三 父の母。
- 四 父。
- 五 姉妹。同父母姉妹を優先し、次いで同母姉妹、次いで同父姉妹。
- 六 母の姉妹。優先順位は姉妹と同じ。
- 七 姉妹の娘。優先順位は姉妹と同じ。
- 八 兄弟の娘。優先順位は姉妹と同じ。
- 九 父の姉妹。優先順位は同上。
- 十 母の母の姉妹。優先順位は同上。
- 十一 父の母の姉妹。優先順位は同上。
- 十二 母の父の姉妹。優先順位は同上。
- 十三 父の父の姉妹。優先順位は同上。

上記の者のいずれも存在しないもしくは行為能力者でない、または女性の監護期間が満了した場合には、監護権は、相続における権利発生の順位に従い、男性父系血族に移転する。



男性父系血族のいずれも存在しない場合には、監護権は、未成年者の男性父系血族でない男性血族に、次の順位により移転する。母方の祖父、次いで同母兄弟、次いで同母兄弟の息子、次いで父の同母兄弟、次いで母の兄弟でその順位は、母の同父母兄弟、次いで母の同父兄弟、次いで母の同母兄弟。

監護権者が1つの層に複数いる場合には、裁判所は、子の最善の利益が守られるよう、そのいずれか1人を監護者に指定する。

女性または男性の監護権者が監護を拒否した場合には、監護権は、次に続く者に移転する。

あらゆる場合において、児童の血族でない者は、男性であるまたは女性であるかを問わず、児童と性が一致しない場合には、監護権を請求できない。

監護権者が存在しないまたは監護権者が監護を引き受けなかった場合には、裁判官は、被監護者を養護家族のもとに預ける。養護家族は、第三者より親族を優先する。

あらゆる場合において、監護権を喪失した者は、喪失の理由が消滅したときに、監護権を回復する。

被監護者の名の変更および単独のまたは監護者の付添いによる国外旅行は、非監護者の親による公証された同意がなければ、することができない。同意を得ることができない場合には、家族裁判所長に申立てがなされる。

監護者または未成年者は、この法律の規定の適用によってその者に生ずるあらゆる権利を請求することができる。

#### (89) مادة

الحضانة هي حفظ الولد وتربيته ورعايته بما لا يتعارض مع حق الولي في الولاية على النفس. وينتهي الحق في الحضانة ببلوغ الصغير أو الصغيرة سن الخامسة عشرة، وخيرهما القاضي بعد بلوغ هذه السن في البقاء في يد الخاضن، وذلك دون أجر حضانة إن كان الحاضن من النساء، حتى يبلغا سن الرشد أو حتى تنزوج الصغيرة.

ويثبت حق حضانة الصغير للأم وللأب وللحارم من النساء، مقدماً فيه من يدلى بالأمر على من يدلى بالأب، ومعتبراً فيه الأقرب من الجهتين وفقاً للترتيب التالي:

1- الأم.

2- أم الأم.

3- أم الأب.

4- الأب.

5- الأخوات، بتقديم الشقيقة، ثم الأخت لأم، ثم الأخت لأب.

6- الخالات، بالترتيب المتقدم في الأخوات.

7- بنات الأخت، بالترتيب المتقدم في الأخوات.

8- بنات الأخ، بالترتيب المتقدم في الأخوات.

9- العمات، بالترتيب المذكور.

10- خالات الأم، بالترتيب المذكور.

11- خالات الأب، بالترتيب المذكور.

12- عمات الأم، بالترتيب المذكور.

13- عمات الأب، بالترتيب المذكور.

فإذا لم يوجد أي من هؤلاء أو كان غير أهل أو انقضت مدة حضانة النساء، انتقل الحق في الحضانة إلى العصابات من الرجال، بحسب ترتيب الاستحقاق في الإرث.

فإن لم يوجد أحد من هؤلاء انتقل الحق في الحضانة إلى محارم الصغير من الرجال غير العصابات على الترتيب الآتي: الجد لأم، ثم الأخ لأم، ثم ابن الأخ لأم، ثم العم لأم، ثم الأخوال بتقديم الخال الشقيق، فالخال لأب، فالخال لأم. وإذا تعدد مستحقو الحضانة من طبقة واحدة عينت المحكمة أحدهم لحضانة الصغير بما يراعى مصلحة الفضلى. إذا رفض الحضانة من يستحقها من النساء أو الرجال انتقل الحق إلى من يليه.

في جميع الأحوال لا يستحق الحضانة، عند اختلاف الجنس، من ليس من محارم الطفل، رجلاً كان أو امرأة. إذا لم يوجد مستحق للحضانة أو لم يقبلها أحد من المستحقين، يضع القاضي المحضون لدى عائل مؤتمن مفضلاً الأقارب على الأجانب.

وفي جميع الأحوال تعود الحضانة لمن سقطت عنه متى زال سبب سقوطها.

ولا يجوز تغيير اسم المحضون أو سفره خارج البلاد بمفرده أو رفق الحاضن إلا بموافقة موثقة من غير الحاضن من الوالدين، فإذا تعذر ذلك رفع الأمر إلى رئيس محكمة الأسرة. للحاضن أو للصغير المطالبة بكافة الحقوق الناشئة له عن تطبيق أحكام هذا القانون.

## 第 90 条【監護の住居】（ア: 101; 1929: 18 追 3）

監護の住居は、被監護者の父により所有されるもしくはされないまたは賃貸されるかを問わず、被監護者の母が被監護者の父と最後に居住した住居とする。監護者である妻は、被監護者がその父とともにその住居に居住することを請求

することができる。

監護者である離婚した女性またはその他の女性監護者は、監護の住居が被監護者の父により所有または賃貸されるものであり、かつ監護者および被監護者が自ら居住するもしくは居住のために割り当てられた適切な住居がないまたは住居のための十分な財産がない場合には、その住居に監護者および被監護者が、被監護者の父と同居せずに、居住することを請求することができる。ただし、被監護者の父が、自ら同居せずに、被監護者およびその母が居住することができる同一水準の他の独立した住居を用意するときは、この限りでない。被監護者の父は、監護期間を通じて、賃貸された住居の賃料の支払義務を負う。

住居が被監護者の父により所有されないまたは賃貸される場合において、賃貸契約が終了し、かつ前項に規定される女性監護者および被監護者が居住するもしくは居住のために割り当てられた適切な住居がないまたは住居のための十分な財産がないときは、被監護者の父は、自ら同居せずに、被監護者およびその母が居住する同一水準の他の独立した住居を用意する義務を負う。

女性監護者は、監護期間の終了まで、監護のために割り当てられた住居と、自己および被監護者にとって適切な住居の賃貸料のいずれかを選択することができる。

管轄する家事検察は、婚姻および監護の住居の占有に関する争訟について、決定を発しなければならない。管轄する家族裁判所は、この争訟を独占的に審理する。

#### مادة (90)

مسكن الحضانة هو آخر مسكن كانت تقيم فيه أم المحضون مع والده، سواء أكان مملوكًا له أم غير مملوك أم مؤجرًا. وللزوجة الحاضنة، أن تطلب تمكينها منه لتقيم والمحضون فيه مع والده.

كما يجوز للمطلة الحاضنة أو غيرها من الحاضنات، إن كان المسكن مملوكًا لوالد المحضون أو مؤجرًا له، ولم يكن لها ولا للمحضون مسكن مناسب يقيمون فيه، أو مخصص لسكناهم، أو مال للمحضون يكفي لسكناهم، أن تطلب الإقامة والمحضون فيه دون والده، ما لم يهيئ لهم مسكنًا آخر مستقلًا بذات المستوى يقيمون فيه دونه، ويلتزم والد المحضون بأجرة المسكن المؤجر طوال فترة الحضانة.

فإذا كان غير مملوك له أو مؤجرًا وانتهى عقد الإيجار، ولم يكن للحاضنات المشار إليهن بالفقرة السابقة ولا للمحضون مسكن مناسب يقيمون فيه، أو مخصص لسكناهم، أو مال للمحضون يكفي لسكناهم، التزم والده أن يهيئ لهم مسكنًا آخر مستقلًا بذات المستوى يقيمون فيه دونه.

وتخير الحاضنة بين المسكن المخصص للحضانة، أو أجر المسكن المناسب لها وللمحضون حتى انتهاء الحضانة. وعلى نيابة شئون الأسرة المختصة أن تصدر قرارًا فيما يثور من منازعات بشأن حيازة مسكن الزوجية والحضانة حتى تفصل محكمة الأسرة المختصة دون غيرها في موضوع النزاع.

## 第 91 条【非監護者の面会・在宅交流権】（ア: 102; 1929: 20）

a) 非監護者の親および祖父母が有する面会権および在宅交流権は、同一の時間に合同で行使することができる。監護者は、面会権および在宅交流権を有する者と、面会および在宅交流の設定について合意する。

b) 両当事者間で面会および在宅交流の設定が合意されなかった場合には、裁判官は、未成年の男子または女子を精神的に害さない場所における面会および在宅交流を設定する。ただし、面会は、管轄する大臣との調整による司法大臣の決定によって指定された場所で行われなければならない。

j) 裁判官は、在宅交流の設定において、監護者の監護を継続する権利および未成年の男子または女子の利益が害されることがないように配慮する。裁判官は、未成年の男子または女子が定められた期日に監護者のもとに戻ることを保障する規則および準則を定める。

在宅交流は、1 週間に 8 時間以上 12 時間以下の時間に限られ、朝 8 時から夜 10 時までの間とする。この場合において、在宅交流が行われた週には、面会権を在宅交流権と合わせることはできない。

在宅交流においては、1 か月に 2 日を最大として、未成年の男子または女子を宿泊させることができる。この場合において、宿泊が行われた週には、面会は許可されない。この代わりに、西暦で 1 年ごとに連続して 7 日以下の期間、在宅交流権を有する者のもとに未成年の男子または女子を滞在および宿泊させることができる。

あらゆる場合において、裁判所は、未成年の男子または女子の年齢が西暦で 5 歳を超え、かつ在宅交流が許可される健康状態になれば、在宅交流の請求を受理することができない。

d) 面会権および在宅交流権の請求者は、未成年者の扶養料の支払義務を負う者でありながら、正当な理由なくこれを履行していない場合には、面会権およ

び在宅交流権を喪失する。

h) 面会または在宅交流の判決は、公権力によって強制的に執行されない。未成年者を監護する者が正当な理由なく判決の執行に従わなかった場合には、裁判官は、執行を催告する。これが繰り返されたときは、裁判官は、執行力を有する判決によって、2 か月以下の期間に限り、次の順位の者に監護権を一時的に移転することができる。

w) 前数項の規定にかかわらず、面会施設を通じてまたは電子的面会に適した方法によって、電子的面会を行う判決を請求することができる。

直接面会の判決を得た者は、電子的面会への変更を請求することができる。

電子的面会の施設、方法および設定は、司法大臣の決定によって定める。

#### مادة (91)

(أ) يثبت الحق في الرؤية والاستضافة لغير الحاضن من الأبوين والأجداد والجدة مجتمعين في وقت واحد، ويتفق الحاضن مع صاحب حق الرؤية والاستضافة بتنظيم ذلك.

(ب) وإذا لم يتم الاتفاق على تنظيم الرؤية والاستضافة بين الطرفين، نظمها القاضي في مكان لا يضر بالصغير أو الصغيرة نفسيًا، على أن تكون الرؤية في الأماكن التي يصدر بتحديد قرار من وزير العدل بالتنسيق مع الوزير المختص بالمكان المحدد.

(ج) ويراعي القاضي حال تنظيم الاستضافة عدم الإخلال بحق الحاضن في استمرار حضائته، ومصلحة الصغير أو الصغيرة، ويضع القاضي القواعد والضوابط الكافية لعودة الصغير أو الصغيرة للحاضن في الميعاد المقرر. وتكون الاستضافة لعدد معين من الساعات لا تقل على ثماني ساعات ولا تزيد على إثني عشرة ساعة كل أسبوع على أن تكون فيما بين الساعة الثامنة صباحًا والعاشرة مساءً، وفي هذه الحالة لا يجوز الجمع بين الحق في الرؤية والاستضافة في الأسبوع المتضمن الاستضافة.

ويجوز أن تشمل الاستضافة مبيت الصغير أو الصغيرة بحد أقصى يومين كل شهر، وفي هذه الحالة لا يسمح بالرؤية خلال الأسبوع المتضمن المبيت، ويجوز فضلًا عن ذلك أن تشمل الاستضافة تواجد ومبيت الصغير أو الصغيرة لمدة لا تتجاوز سبعة أيام متصلة كل سنة ميلادية لدى من له الحق في الاستضافة. وفي جميع الأحوال لا تقضي المحكمة بقبول طلب الاستضافة إلا إذا زاد سن الصغير أو الصغيرة على خمس سنوات ميلادية وكانت حالته الصحية تسمح بالاستضافة.

(د) ويسقط الحق في الرؤية والاستضافة إذا كان طالبها هو نفسه الملزم بنفقة الصغير، وامتنع عن أدائها دون عذر مقبول.

(هـ) لا ينفذ حكم الرؤية، أو الاستضافة من السلطة العامة قهرًا، فإن امتنع الحاضن من بيده الصغير عن تنفيذ

الحكم بغير عذر أنذر القاضي، فإن تكرر منه ذلك جاز للقاضي بحكم واجب النفاذ نقل الحضانة مؤقتًا إلى من يليه من أصحاب الحق فيها لمدة لا تتجاوز شهرين.

(و) مع مراعاة أحكام البنود السابقة، يجوز طلب الحكم بالرواية إلكترونياً ابتداءً من خلال أحد مراكز الرواية، أو الوسيلة المعدة لذلك.

يجوز لمن صدر له الحكم بالرواية المباشرة طلب استبدالها بالرواية الإلكترونية.  
ويصدر بتحديد مراكز الرواية الإلكترونية ووسائلها وتنظيمها قرار من وزير العدل.

## 第 92 条【教育上の後見権】（ア: 103）

児童に対する教育上の後見は、監護者に認められる。子の最善の利益を実現する措置について争いがある場合には、利害関係人のいずれも、暫定案件裁判官としての家族裁判所長に申立てをすることができる。家族裁判所長は、監護者の教育上の後見権に反しない限りにおいて、父または未成年者の扶養料の支払義務を負う者の資力を考慮して、申立てに関する決定を発する。

父または未成年者の扶養料の支払義務を負う者は、被監護者が適切な形で教育を受けられるように、教育費および支払義務を負う扶養料を支払わなければならない。父が指定した教育費を超える種類の教育を監護者が望む場合には、監護者が費用の差額を負担する。

### مادة (92)

تكون الولاية التعليمية على الطفل للحاضن، وعند الخلاف على ما يحقق مصلحة الطفل الفضلى يرفع أي من ذوي الشأن الأمر إلى رئيس محكمة الأسرة، بصفته قاضيًا للأمور الوقتية، ليصدر قراره بأمر على عريضة، مراعيًا مدى يسار الأب أو من تجب عليه نفقة الصغير، وذلك دون المساس بحق الحاضن في الولاية التعليمية.  
وعلى الأب أو من تجب عليه نفقة الصغير أداء تكاليف التعليم، وما يلزم ذلك من نفقات، بما يعين على تلقي المحضون تعليمه بصورته المناسبة، فإن رغب الحاضن في نوعية تعليم تزيد تكاليفه عما اختاره الأب، تحمل الحاضن فرق التكاليف.

## 第 93 条【授乳手当・監護手当の請求】（ア: 104）

離婚した女性は、待婚期間の終了の日から授乳手当を請求することができる。その他の者は、出産の時から2年以内に限り、授乳開始の時から授乳手当を請求することができる。この手当は、未成年者に財産がある場合には、その財産

から支出し、ない場合には、未成年者の扶養料の支払義務を負う者に課される。

離婚した女性が監護者となる場合にも、待婚期間の終了の日から監護手当を請求することができる。その他の者は、監護の開始の時から未成年者が監護の最大年齢に達するまでの間、監護手当を請求することができる。

手当は、証明された弁済または債務免除によらなければ、消滅しない。

#### مادة (93)

تستحق المطلقة أجر رضاع من تاريخ انتهاء عدتها، ويستحق لغيرها من وقت الإرضاع، لمدة لا تزيد على سنتين من وقت الولادة، ويكون من مال الصغير إن كان له مال، وإلا فعلى من تلزمه نفقته.  
كما تستحق المطلقة الحاضنة أجر حضانة من تاريخ انتهاء عدتها، ويستحق لغيرها من وقت بدء الحضانة، حتى بلوغ الصغير أقصى سن الحضانة.  
ولا يسقط الأجر إلا بالأداء أو الإبراء الثابتين.

## 第7編 エジプト家族支援保護基金

### الباب السابع: صندوق دعم ورعاية الأسرة المصرية

#### 第94条【基金の設置】(2004: 1)

「エジプト家族支援保護基金」と呼称する基金が設置される。この基金は、法人格を有し、財政上および行政上の独立を享有し、ナセル社会銀行に附属する。本部は、カイロ市に所在し、この基金の理事会の決定によって、他の県に支部および事務所を設置することができる。理事会については、この法律の基金に関する条項で定める。

#### مادة (94)

ينشأ صندوق يسمى "صندوق دعم ورعاية الأسرة المصرية"، تكون له الشخصية الاعتبارية، ويتمتع بالاستقلال المالي والإداري، ويتبع بنك ناصر الاجتماعي، ويكون مقره الرئيسي مدينة القاهرة، ويجوز بقرار من مجلس إدارة هذا الصندوق إنشاء فروع ومكاتب له في المحافظات الأخرى، ويشار إليه في مواد هذا القانون بالصندوق.

#### 第95条【基金の理事会】(2004: 1)

理事会は、基金を運営する。理事会の構成、理事会および基金の業務体制、ならびに理事長および理事の役員報酬は、社会連帯大臣の決定によって定める。

基金は、執行役員を有する。執行役員の選任、権限の指定および報酬は、基金理事会の決定によって定める。執行役員の任期は、3年とし、1回に限り更新することができる。

執行役員は、訴訟および第三者との関係において、基金を代表する。

#### مادة (95)

يتولى إدارة الصندوق مجلس إدارة يصدر بتشكيله وبنظام العمل فيه وفي الصندوق والمعاملة المالية لرئيس مجلس الإدارة وأعضائه قرار من وزير التضامن الاجتماعي.

ويكون للصندوق مدير تنفيذي، يصدر بتعيينه، وتحديد اختصاصاته، ومعاملته المالية قرار من مجلس إدارة الصندوق، وذلك لمدة ثلاث سنوات قابلة للتجديد مرة واحدة. ويمثل المدير التنفيذي الصندوق أمام القضاء وفي صلاته بالغير.



## 第 96 条【基金による扶養料支払い】（2000: 71, 72）

基金は、妻、離婚した女性およびその未成年者または親に対する扶養料支払いの確定判決の執行の保障ならびにエジプト家族の支援および保護を目的とし、その実現のために必要な業務を行うことができる。特に次の点を行う。

- a) 扶養料の支払いについて執行力を有する確定判決が言い渡されたが、夫もしくは支払判決が言い渡された者の支払不能を理由として、または基金理事会が相当と認める他の理由によって判決が執行されていない妻、離婚した女性およびその未成年者または親の支援および保護。

基金は、扶養料の支払義務を負う夫の状況が変化した場合には、内閣総理大臣の決定によって定められた基金内規が指定する返還請求の規則に従い、夫が離婚した女性およびその未成年者に支払うべき金額の徴収を行うことができる。

- b) 他に家族がおらず、固定収入源を有さず、他の者と婚姻しておらず、かつその住居および暮らしに一定の費用が必要であることが知られる離婚した女性およびその未成年者の支援および保護。
- j) 充足限度または賃金法に定められた最低限度のいずれか高い基準に従い、生活の必要を満たすために不可欠な程度において、請求可能な扶養料を超える分についての妻または離婚した女性およびその未成年者の支援。

あらゆる場合において、基金またはナセル社会銀行は、夫または離婚した男性の実収入について、政府系または非政府系かを問わず、その者が勤務する機関に、その者が有するすべての財産上の権利（職務給、基本給、追加手当、諸手当）を含めた情報を請求することができる。

夫もしくは離婚した男性が勤務する機関、または本人が経営者である場合には夫もしくは離婚した男性のいずれかは、請求を受領した日から 15 日以内に前述の情報を提出しなければならない。ただし、証憑が付されないものは、この情報として認められない。

### (96) مادة

يهدف الصندوق إلى ضمان تنفيذ الأحكام النهائية الصادرة بتقرير نفقة للزوجة أو المطلقة وصغارها أو الوالدين، ودعم ورعاية الأسرة المصرية، وللصندوق في سبيل تحقيق أهدافه القيام بما يراه لازماً من أعمال وعلى الأخص

ما يلي:

(أ) دعم ورعاية الزوجة أو المطلقة وصغارها، أو الولدين الذين صدر لهم حكم نهائي واجب النفاذ باستحقاق النفقة، ولم ينفذ الحكم، بسبب إفسار الزوج أو المحكوم عليه أو لأي سبب آخر يراه مجلس إدارة الصندوق. ويجوز للصندوق في حالة تغير حال الزوج المستحق عليه النفقة استثناء ما أداه من قبل للمرأة المطلقة وصغارها، وفقاً لضوابط الاسترداد التي تحددها لائحة النظام الأساسي للصندوق التي تصدر بقرار من رئيس مجلس الوزراء.

(ب) دعم ورعاية المطلقة وصغارها التي لا عائل لها، وليس لها مصدر دخل ثابت ومعلوم للإنفاق منه بما يكفي لسكنها ومعيشتها ما لم تتزوج بآخر.

(ج) دعم الزوجة أو المطلقة وصغارها بما يزيد على النفقة المستحقة لها بالقدر اللازم لسد الحاجة وفقاً لحد الكفاية أو الحد الأدنى المقرر قانوناً للأجور أيهما أكبر.

وفي جميع الأحوال يكون للصندوق أو بنك ناصر الاجتماعي طلب بيان الدخل الحقيقي للزوج أو المطلق من جهة عمله، سواء أكانت يعمل في جهة حكومية أم غير حكومية شاملاً كافة ما يتقاضاه من حقوق مالية (أجر وظيفي - أجر أساسي - أجر مكمل - أجر متغير).

وتلتزم جهة عمل الزوج أو المطلق أو يلتزم أي منهما إذا كان هو صاحب العمل بتسليم البيان المشار إليه خلال خمسة عشر يوماً من تاريخ استلام الطلب، ولا يعتد بهذا البيان في غير الأحوال المصرح بها.

## 第 97 条【家族保険への供出規則】(2004: 2)

家族は、次の点について、2000 年法律第 1 号の公布による身分問題に関する訴訟の一部規則および手続の整備法の第 71 条に規定された保険制度への供出の義務を負う。

- 一 婚姻が成立するごとに、夫は、100 ポンドを支払う。婚姻証明書の交付を受けるすべての者は、5 ポンドを支払う。
- 二 離婚または離婚取消が成立するごとに、離婚したまたは離婚を取り消した男性は、100 ポンドを支払う。離婚証明書の交付を受けるすべての者は、10 ポンドを支払う。
- 三 出生登録証明書の交付を受ける者は、初回に 20 ポンドを支払う。その後の交付の 1 回につき、5 ポンドを支払う。
- 四 死亡登録または家族登録証明書の交付を受けるすべての者は、5 ポンドを支払う。国民番号カードの交付については、5 ポンドを支払う。

これらの金額の徴収および基金への納付の規則および手続は、社会連帯大臣との合意による司法大臣の決定によって定める。

連帯および社会参加の目的のため、ならびに生活の負担に直面するエジプト家族の支援および保護のため、税が課される。利害関係人の請求にもとづき、次の公的機関および機構が発行する文書および証明書には、5 ポンドの印紙を添付する。

- 一 スポーツ大会、公演および音楽祭の入場券。ただし、入場券の金額が 50 ポンド以上の場合に限る。
- 二 軍隊および警察の大学および専門学校への入学願書。
- 三 入札の要件となる抽選および政府の競売。2018 年法律第 182 号によって公布された公的機関が締結する契約の整備法の規定に従う。
- 四 政府の請負および調達契約。2018 年法律第 182 号によって公布された公的機関が締結する契約の整備法の規定に従う。
- 五 国が新住宅都市において供給する土地地区画、住宅建設用地または住宅単位の購入申込書。
- 六 会員制クラブ入会申込書および年次会員更新申込書。
- 七 航空券。
- 八 公的機関および機構が提供するサービスを受けるためにこれらの機関および機構に提出する申込書。所定の手数料の額が課税額を超える場合に限る。ただし、本条の第 1 項第 3・4 号は、この課税から除外される。

紙または電子媒体で発行または提供される文書、証明書またはサービスのいずれであっても、課税の対象とされる。ただし、サービスの提供のために必要な文書および証明書が増えても、重複して課税されない。

家族保険制度への供出金の徴収額および印紙収入代は、基金に移転される。印紙の形状および印紙収入代の徴収手続は、司法大臣の決定によって定める。

#### مادة (97)

تلتزم الأسرة بالاشتراك في نظام التأمين المنصوص عليه في المادة (71) من قانون تنظيم بعض أوضاع وإجراءات التقاضي في مسائل الأحوال الشخصية الصادر بالقانون رقم 1 لسنة 2000 بالفئات الآتية:

1- مائة جنيه عن كل واقعة زواج، يدفعها الزوج، وخمسة جنيهات عن كل مستخرج من وثيقة الزواج.

2- مائة جنيه عن كل واقعة من واقعات الطلاق أو المراجعة، يدفعها المطلق أو المراجع، وعشرة جنيهات عن كل مستخرج من وثيقة الطلاق.

3- عشرون جنيهًا عند الحصول على أول مستخرج من شهادة قيد الميلاد، وخمسة جنيهات على أي مستخرج تال له.

4- خمسة جنيهات عن كل مستخرج من شهادة قيد الوفاة أو القيد العائلي، وخمسة جنيهات عن استخراج بطاقة الرقم القومي.

ويصدر بقواعد وإجراءات تحصيل هذه المبالغ وتوريدها إلى الصندوق قرار من وزير العدل بالاتفاق مع وزير التضامن الاجتماعي.

كما تفرض ضريبة لأغراض التضامن والمشاركة المجتمعية، ولدعم ورعاية الأسرة المصرية في مواجهة أعباء الحياة، وذلك عن طريق لصق طابع قيمته خمسة جنيهات على الأوراق والمستندات التي تصدرها الجهات والهيئات العامة بناءً على طلب ذوي الشأن، ما يأتي:

1- تذاكر حضور المباريات الرياضية، والحفلات، والمهرجانات الغنائية إذا كانت قيمة التذكرة خمسين جنيهًا فأكثر.

2- طلبات الالتحاق بالكليات والمعاهد العسكرية، والشرطية.

3- كراسات شروط المناقصات والمزايدات الحكومية، وفقًا لأحكام قانون تنظيم التعاقدات التي تبرمها الجهات العامة الصادر بالقانون رقم 182 لسنة 2018.

4- عقود المقاولات، والتوريدات الحكومية وفقًا لأحكام قانون تنظيم التعاقدات التي تبرمها الجهات العامة الصادر بالقانون رقم 182 لسنة 2018.

5- طلبات حجز قطعة أرض أو وحدة سكنية من الأراضي أو الوحدات التي تتيحها الدولة بالمدن العمرانية الجديدة.

6- طلبات الاشتراكات في النوادي، وتجديد العضوية السنوية فيها.

7- تذاكر الرحلات الجوية.

8- الطلبات التي تقدم إلى الجهات والهيئات العامة للحصول على خدمة من الخدمات التي تقدمها تلك الجهات والهيئات إذا زادت قيمة الرسوم المقررة لها عن القيمة الضريبية المفروضة، ويستثنى البندان (3)، (4) من الفقرة الأولى من هذا المادة من سداد هذه الضريبة.

وتسدد الضريبة سواء أكانت الأوراق والمستندات أو الخدمات التي تصدر أو تؤدي ورقية أم إلكترونية، ولا تتعدد الضريبة بتعدد الأوراق والمستندات اللازمة لأداء الخدمة.

وتؤول حصيلة الاشتراك في نظام تأمين الأسرة وقيمة الطابع إلى الصندوق، ويصدر بتحديد شكل الطابع وإجراءات تحصيل قيمته قرار من وزير المالية.

## 第 98 条【基金の収入】（2004: 4）

基金の収入は、次のものから構成される。

- 一 この法律の第 97 条に規定された保険制度への供出金の徴収分および印紙収入代。
- 二 基金に割り当てられた国の財政負担。
- 三 基金の財産投資の利益および元本の利息。
- 四 基金理事会が定めた規則および規定に照らして受領することができる給付、贈与、援助および無償譲与。ただし、基金の目的に反しないものとし、かつ国の特定機関の承認を得た後に限る。
- 五 基金のために設定される貸付金。ただし、基金の目的に反しないものとし、かつ国の特定機関の承認を得た後に限る。
- 六 この法律の規定に反して成立する犯罪から生じた罰金の徴収額。
- 七 基金がこの法律の規定に従い返還請求する財産。

### مادة (98)

تتكون موارد الصندوق مما يلي:

- 1- حصيلة الاشتراكات في نظام التأمين وحصيلة الطابع، المنصوص عليهما بالمادة (97) من هذا القانون.
- 2- المساهمات المالية التي قد تخصصها له الدولة.
- 3- عائد استثمار أموال وأصول الصندوق.
- 4- المنح والهبات والإعانات والتبرعات التي يقبلها مجلس إدارة الصندوق، في ضوء القواعد والأحكام المقررة في هذا الشأن، وذلك بما لا يتعارض مع أغراضه، وبعد موافقة الجهات المعنية في الدولة.
- 5- القروض التي تعقد لصالح الصندوق، بما لا يتعارض مع أغراضه، وبعد موافقة الجهات المعنية في الدولة.
- 6- حصيلة الغرامات الناتجة عن الجرائم التي تقع بالمخالفة لأحكام هذا القانون.
- 7- الأموال التي يستردها الصندوق طبقاً لأحكام هذا القانون.

## 第 99 条【ナセル社会銀行】（2004: 3）

ナセル社会銀行は、2000 年法律第 1 号の公布による身分問題に関する訴訟の一部規則および手続の整備法の第 72 条の規定を適用して、この法律の第 96 条第 a 号に規定された扶養料、手当およびこれらに類するものの支払いを行う。

第 96 条第 b・j 号に規定された基金収入の徴収分に関する基金理事会の決定の執行についても、同様とする。

前項に規定された法律の第 73・74・75 条の規定に従い、同銀行に納付または弁済された金額は、基金に移転される。

大統領の決定によって、基金が支給する他の家族保険サービスを追加することができる。大統領の決定は、これに対して供出をする範囲を定める。

ナセル社会銀行は、刑法第 293 条の規定に従い、前述の 2000 年法律第 1 号の第 72 条およびこの法律の第 96 条第 a 号に規定された扶養料、手当およびこれらに類するものの弁済を受けるため、刑事訴訟の提起を請求することができる。

#### مادة (99)

يكون أداء بنك ناصر الاجتماعي للنفقات والأجور وما في حكمهما المشار إليها في البند (أ) من المادة (96) من هذا القانون تطبيقاً لأحكام المادة (72) من قانون تنظيم بعض أوضاع وإجراءات التقاضي في مسائل الأحوال الشخصية الصادر بالقانون رقم 1 لسنة 2000، وكذا تنفيذ قرارات مجلس إدارة الصندوق فيما يتعلق بالبندين (ب)، (ج) من المادة (96) من حصيله موارد الصندوق.

وتؤول إلى الصندوق المبالغ التي يتم إيداعها أو استيفائها وفقاً لأحكام المواد (73، 74، 75) القانون المشار إليه بالفقرة الأولى.

ويجوز بقرار من رئيس الجمهورية إضافة خدمات تأمينية أخرى للأسرة يمولها الصندوق ويتضمن القرار تحديد فئات الاشتراك فيها.

ولبنك ناصر الاجتماعي طلب تحريك الدعوى الجنائية وفقاً لنص المادة (293) من قانون العقوبات، وذلك لاستيفاء ما قام بأدائه من النفقات والأجور وما في حكمها المنصوص عليه المادة (72) من القانون رقم 1 لسنة 2000 المشار إليه، والبند (أ) من المادة (96) من هذا القانون.

#### 第 100 条【基金の予算の独立】(2004: 1)

基金は、独立した予算を有する。予算は、経済団体の方式により編成される。基金は、予算編成において、統一会計制度に従う。基金の財政年度は、国の財政年度の開始とともに開始し、その終了とともに終了する。基金は、連結財務勘定の一部として中央銀行に特別の口座を有し、基金のすべての収入は、この口座に納付される。基金の毎財政年度の剰余金は、翌年度に繰り越される。口

座からの支出は、基金理事会の決定によって定める規則に従い行われる。

#### مادة (100)

يكون للصندوق موازنة مستقلة، تعد على نمط موازنات الهيئات الاقتصادية، ويتبع في إعدادها معايير النظام المحاسبي الموحد، وتبدأ السنة المالية للصندوق مع بداية السنة المالية للدولة، وتنتهي بانتهائها، كما يكون للصندوق حساب خاص لدى البنك المركزي ضمن حساب الخزانة الموحد، تودع فيه كافة موارده، ويرحل فائض الموارد الذاتية للصندوق من سنة مالية إلى أخرى، ويتم الصرف من الحساب وفقاً للقواعد التي يصدر بها قرار من مجلس إدارة الصندوق.

#### 第 101 条【基金財産は公有財産】

基金の財産は、公有財産とみなされる。基金は、その権利の実現の必要から、行政執行に関する 1955 年法律第 208 号の規定に従い、行政執行手続を迫行することができる。

#### مادة (101)

تعد أموال الصندوق أموالاً عامة، ويكون للصندوق في سبيل اقتضاء حقوقه اتخاذ إجراءات الحجز الإداري، طبقاً لأحكام القانون رقم 208 لسنة 1955 في شأن الحجز الإداري.

#### 第 102 条【ナセル社会銀行設置法の準用】(2004: 5)

基金については、「ナセル社会銀行」と呼称する公的機構の設置に関する 1971 年法律第 66 号の第 11・12 条の規定を準用する。

#### مادة (102)

تسري على الصندوق أحكام المادتين (11، 12) من القانون رقم 66 لسنة 1971 بإنشاء هيئة عامة باسم "بنك ناصر الاجتماعي".

## 第2部 財産後見

القسم الثاني: الولاية على المال

### 第1編 後見

الباب الأول: الولاية

#### 第103条【財産後見人の範囲】（ア: 105; 1952: 1）

未成年者の財産後見は、父に認められる。次いで、父が選定後見人を指定しなかった場合には、祖父に認められる。財産後見が認められる者は、これを行わなければならない。これらの者は、裁判所の許可によらなければ、後見人を辞することができない。

#### مادة (103)

تثبت الولاية على مال القاصر للأب، ثم للجد إذا لم يكن الأب قد اختار وصيًا، وعلى كل من تثبت له القيام بها، ولا يجوز له أن يتنحى عنها إلا بإذن المحكمة.

#### 第104条【後見人の行為能力要件】（ア: 106; 1952: 2）

後見人は、自己の財産に係る権利の行使に必要な行為能力を満たしていなければ、未成年者の財産後見権を行使することができない。

#### مادة (104)

لا يجوز للولي مباشرة حق من حقوق الولاية على مال القاصر إلا إذا توافرت فيه الأهلية اللازمة لمباشرة هذا الحق فيما يتعلق بماله.

#### 第105条【無償譲与財産の扱い】（ア: 107; 1952: 3）

無償譲与によって未成年者に移転された財産は、無償譲与者が後見人にこれを管理させない条件を付した場合には、後見人の財産後見に属さない。

#### مادة (105)

لا يدخل في الولاية ما يزول للقاصر من مال بطريق التبرع، إذا اشترط المتبرع ذلك.



## 第 106 条【後見人の任務】（ア:108; 1952: 4）

後見人は、この法律に定められた規定に従い、未成年者の利益を実現するため、未成年者の財産の保全および維持を行い、未成年者の財産を管理し、その処分の後見を行うことができる。

### مادة (106)

يقوم الولي على رعاية أموال القاصر والمحافظة عليها، وله إدارتها وولاية التصرف فيها، بما يحقق مصلحة القاصر، مع مراعاة الأحكام المقررة في هذا القانون.

## 第 107 条【後見人の無償譲与財産管理制限】（ア: 109;1952: 5）

後見人は、人道的または家族的義務の遂行のため、かつ裁判所からの許可によらなければ、未成年者の財産を無償譲与することができない。第三者が未成年者に財産を無償譲与した場合には、この法律の第 114 条に従い、後見人は、これを受諾しなければならない。

### مادة (107)

لا يجوز للولي التبرع من مال القاصر إلا لأداء واجب إنساني أو عائلي، وبإذن من المحكمة، وإن تبرع أحد للقاصر بمال وجب على الولي قبوله، مع مراعاة المادة (114) من هذا القانون.

## 第 108 条【後見人の行為能力制限】（ア: 110; 1952: 6）

後見人は、裁判所の許可によらなければ、未成年者の不動産を、自己もしくは配偶者または自己もしくは配偶者の 4 親等までの親族に処分することができない。後見人は、未成年者の不動産を自己の債務の担保に供することができない。

### مادة (108)

لا يجوز للولي أن يتصرف في عقار القاصر لنفسه أو لزوجه أو لأقاربه أو لأقاربها إلى الدرجة الرابعة إلا بإذن المحكمة، ولا يجوز له أن يرهن عقار القاصر لدين على نفسه.

## 第 109 条【後見人の処分制限】（ア: 111; 1952: 7）

この法律の第 115 条の規定に従い、不動産、商業店舗または有価証券のいずれかにおける未成年者の持ち分が 50,000 ポンドを超える場合には、後見人は、管轄する裁判所の許可によらなければ、これらを処分もしくは譲渡し、または

これらについて和解することができない。後見人は、担保を譲渡または増額することもできない。裁判所は、後見人による処分が未成年者の財産を危険にさらし、またはこれによる過剰損害が価額の5倍を超えない限り、許可を拒否することができる。

#### مادة (109)

مع مراعاة حكم المادة (115) من هذا القانون، لا يجوز للولي التصرف في العقار، أو المحل التجاري، أو الأوراق المالية، أو التنازل، أو التصالح عليها إذا زادت حصة القاصر في أي منها على خمسين ألف جنيه، إلا بإذن المحكمة المختصة، كما لا يجوز له التنازل عن التأمينات أو إضعافها، ولا يجوز للمحكمة أن ترفض الإنز إلا إذا كان التصرف من شأنه جعل أموال القاصر في خطر، أو كان فيه غبن يزيد على خمس القيمة.

#### 第 110 条【後見人の相続財産における制限】（ア: 112; 1952: 8）

未成年の被相続人が相続財産を後見人に処分させない旨を遺言していた場合には、後見人は、裁判所の許可により、かつ裁判所の監督下でなければ、これを処分することができない。

#### مادة (110)

إذا كان مورث القاصر قد أوصى بألا يتصرف وليه في المال الموروث، فلا يجوز للولي أن يتصرف فيه إلا بإذن المحكمة، وتحت إشرافها.

#### 第 111 条【後見人の貸借権制限】（ア: 113; 1952: 9）

後見人は、裁判所の許可によらなければ、未成年者の財産を第三者に貸し付けることも、第三者から借り入れることもできない。債務の設定は、裁判所の監督下で行われる。

#### مادة (111)

لا يجوز للولي إقراض مال القاصر لأحد ولا اقتراضه إلا بإذن المحكمة، ويكون قضاء الدين تحت إشرافها.

#### 第 112 条【成年後1年間の不動産賃貸制限】（ア: 114; 1952: 10）

後見人は、裁判所の許可がなければ、未成年者が成年年齢に達した後1年に及ぶ期間において、未成年者の不動産を賃貸することができない。

#### مادة (112)

لا يجوز للولي بغير إذن المحكمة تأجير عقار القاصر لمدة تمتد إلى ما بعد بلوغه سن الرشد بسنة.

**第 113 条【後見人の商業継続制限】**（ア: 115; 1952: 11）

後見人は、裁判所からの許可により、かつその許可の範囲内でなければ、未成年者に移転された商業を継続することができない。

**(113) مادة**

لا يجوز للولي أن يستمر في تجارة آلت إلى القاصر إلا بإذن من المحكمة، وفي حدود هذا الإذن.

**第 114 条【負担付贈与の受諾制限】**（ア: 116; 1952: 12）

後見人は、裁判所の許可によらなければ、未成年者に対するいかなる負担付きの贈与または遺贈も受諾することができない。

**(114) مادة**

لا يجوز للولي أن يقبل هبة أو وصية للقاصر محملة بأية التزامات إلا بإذن المحكمة.

**第 115 条【無償譲与財産の適用外】**（ア: 117; 1952: 13）

この法律において規定された制限は、無償譲与によって後見人から未成年者に移転された財産には適用されない。後見人は、この財産について、計算書の提出の義務を負わない。

**(115) مادة**

لا تسري القيود المنصوص عليها في هذا القانون على ما آل إلى القاصر بطريق التبرع من وليه، ولا يلزم الولي بتقديم كشف حساب عن هذا المال.

**第 116 条【未成年者名義の契約締結】**（ア: 118; 1952: 14）

父は、自己の利益のためまたは第三者の利益のためであるかを問わず、未成年者の名義で、自己と契約を締結することができる。ただし、別段の法律の定めがある場合は、この限りでない。

**(116) مادة**

للأب أن يتعاقد مع نفسه باسم القاصر، سواء أكان ذلك لحسابه هو، أم لحساب شخص آخر، إلا إذا نص القانون على غير ذلك.

### 第 117 条【祖父の後見能力制限】（ア: 119; 1952: 15）

祖父は一裁判所の許可がなければ、未成年者の財産を処分することができず、これについて和解することができず、これを譲渡することができず、担保を譲渡または増額することができない。

#### (117) مادة

لا يجوز للجد - بغير إذن المحكمة - التصرف في مال القاصر، ولا الصلح عليه، ولا التنازل عنه، ولا عن التأمينات، أو إضعافها.

### 第 118 条【後見人による財産目録作成】（ア: 120; 1952: 16）

後見人は、未成年者が有する財産および未成年者に移転された財産の目録を作成し、後見の開始または未成年者への財産移転の開始から 2 か月以内に、未成年者の住所がその管轄区域内にある裁判所の書記官に、これを提出しなければならない。

裁判所は、未成年者の財産が危険にさらされる場合には、この目録の不提出または提出の遅延を認めることができる。

#### (118) مادة

على الولي أن يحرر قائمة بما يكون للقاصر من مال، وكل ما يؤول إليه، وأن يودع هذه القائمة قلم كتاب المحكمة التي يقع بدائرتها موطنه، في مدة لا تزيد على شهرين من بدء الولاية، أو من أبلولة هذا المال إلى القاصر. ويجوز للمحكمة اعتبار عدم تقديم هذه القائمة أو التأخير في تقديمها تعريضاً لمال القاصر للخطر.

### 第 119 条【後見人への扶養料支払い】（ア: 121; 1952: 17）

後見人は、未成年者が後見人の扶養料の支払義務を負う場合には、裁判官が定める範囲内で、未成年者の財産から自己に支出することができる。後見人は、未成年者が扶養料の支払義務を負う者に対して、裁判官が定めた場合において、かつ裁判官の判決の範囲内で、未成年者の財産から支出することもできる。

#### (119) مادة

للولي أن ينفق على نفسه من مال القاصر إذا كانت نفقته واجبة على القاصر، بالقدر الذي يحدده القاضي، وله كذلك أن ينفق منه على من يجب على القاصر نفقته، إذا قضى له بها، وفي حدود حكم القاضي.

**第 120 条【後見は 21 歳終了】**（ア: 122; 1952: 18）

後見は、未成年者が 21 歳に達することにより終了する。裁判所は、その必要が認められる場合には、最後の年に後見の継続を審理する。

**مادة (120)**

تنتهي الولاية ببلوغ القاصر إحدى وعشرين سنة، وفي السنة الأخيرة تنظر المحكمة في استمرار الولاية، إذا ثبت لديها لذلك مقتضى.

**第 121 条【後見終了後の行為能力制限】**（ア: 123; 1952: 19）

後見が終了した者は、行為能力制限の理由が生じた場合でなければ、再び後見に服さない。

**مادة (121)**

إذا انتهت الولاية على شخص فلا تعود، إلا إذا قام به سبب من أسباب الحجر.

**第 122 条【後見の制限・停止・喪失】**（ア: 124; 1952: 20）

後見人による悪質な処分またはその他のいかなる理由によって、未成年者の財産が危険にさらされる場合には、裁判所は、後見の制限、停止または喪失を行うことができる。

**مادة (122)**

إذا أصبحت أموال القاصر في خطر بسبب سوء تصرف الولي، أو لأي سبب آخر، فللمحكمة أن تقيد الولاية، أو توقفها، أو تسلبها منه.

**第 123 条【後見の停止の条件】**（ア: 125; 1952: 21）

裁判所は、後見人が不在者とみなされた、または懲役もしくは執行力を有する 1 年を超える拘禁の判決を受けた場合には、後見の停止を言い渡すことができる。

**مادة (123)**

تحكم المحكمة بوقف الولاية إذا اعتبر الولي غائبًا، أو حكم عليه بالسجن أو بالحبس الواجب النفاذ مدة تزيد على سنة.

## 第 124 条【身分後見の喪失の効果】（ア: 126; 1952: 22）

未成年者の身分後見人に対する後見の喪失または停止の判決は、未成年者の財産後見の喪失または停止を生ずる。

### مادة (124)

يترتب على الحكم بسلب الولاية من الولي على نفس القاصر أو وقفها سقوط ولايته على ماله، أو وقفها.

## 第 125 条【後見の制限の回復】（ア: 127; 1952: 23）

後見の喪失、制限または停止が行われた場合には、後見の喪失、制限または停止を生じた理由の消滅が確認された後、裁判所の決定によらなければ、従前の地位を回復しない。

### مادة (125)

إذا سلبت الولاية أو حد منها أو أوقفت، فلا تعود إلا بقرار من المحكمة، بعد التثبت من زوال الأسباب التي دعت إلى سلبها أو الحد منها أو وقفها.

## 第 126 条【父の責任免除】（ア: 128; 1952: 24）

父は、重大な過失でなければ、責任を問われない。祖父は、選定後見人に相当する責任を問われる。

### مادة (126)

لا يسأل الأب إلا عن خطئه الجسيم، أما الجد فيسأل مسئولية الوصي.

## 第 127 条【成年年齢に達した者への財産返還】（ア: 129; 1952: 25）

後見人またはその相続人は、未成年者が成年年齢に達した日から 30 日以内に、この者に財産を返還しなければならない。後見人が死亡した、行為能力制限を受けた、または不在者とみなされた場合には、後見人の相続人またはその代理人は一状況に応じて一、後見人の死亡、行為能力制限の開始または不在の確定の日から 60 日以内に、未成年者の法定代理人に財産を引き渡さなければならない。

父は、未成年者の財産の利益の処分について、責任を問われない。ただし、教育または技能もしくは職業実践の如き特定の目的のために未成年者に贈与さ

れた財産の利益については、責任を問われる。

**مادة (127)**

على الولي أو ورثته رد أموال القاصر إليه خلال ثلاثين يومًا من بلوغه سن الرشد، وإذا مات الولي أو حجر عليه أو اعتبر غائبًا، التزم ورثته أو من ينوب عنه - على حسب الأحوال - بتسليم الأموال إلى النائب القانوني عن القاصر خلال ستين يومًا من تاريخ الوفاة، أو صيرورة حكم الحجر، أو إثبات الغيبة نهائيًا. ولا يحاسب الأب على ما تصرف فيه من ريع مال القاصر، ومع ذلك يحاسب من ريع المال الذي وهب للقاصر لغرض معين، كالتعليم أو القيام بحرفة أو مهنة.

**第 128 条【祖父の計算書】**（ア: 130; 1952: 26）

祖父については、計算書に関してこの法律で定められた規定を準用する。

**مادة (128)**

تسري على الجد الأحكام المقررة في هذا القانون في شأن الحساب.

## 第2編 選定後見

### الباب الثاني: الوصاية

## 第1章 選定後見人の選任

### الفصل الأول: تعيين الوصي

#### 第129条【選定後見人の要件】（ア: 131; 1952: 27）

選定後見人は、完全な行為能力を有する良識ある者であることを要する。次のすべての者は、選定後見人になることができない。

- 一 秩序を侵害するまたは名誉もしくは高潔性を傷つける犯罪について判決を言い渡された者。ただし、刑の執行から5年以上の期間が経過した場合には、裁判官は、必要時にこの要件を外すことができる。
- 二 未成年者の身分後見の喪失を法律で定める犯罪について判決を言い渡された者。その者がすでに後見人の地位にあったとしても、同様とする。
- 三 悪行が知られる者または適法な生計手段を有さない者。
- 四 破産宣告を受けた者。ただし、信用の回復が決定された場合は、この限りでない。
- 五 過去に後見の喪失が行われた、または他の未成年者の選定後見人を解任された者。
- 六 父が死亡前に選定後見人の選任を禁じる決定をなした者。この決定は、裁判所が調査した後に相当と判断する強固な理由にもとづき、父が署名し承認したまたは自筆で作成し署名した公文書または私文書によって立証された場合に、有効となる。
- 七 その者またはその尊属、卑属または妻と未成年者との間に家族間の争いまたは司法上の争訟があり、未成年者の利益が損なわれることが懸念される者。

#### مادة (129)

يشترط في الوصي أن يكون عدلاً كفئاً ذا أهلية كاملة، ولا يجوز أن يعين وصياً كل من:

1- المحكوم عليه في جريمة من الجرائم المخلة بالأداب، أو الماسة بالشرف أو النزاهة، ولكن إذا مضت



- على تنفيذ العقوبة مدة تزيد على خمس سنوات جاز للقاضي عند الضرورة التجاوز عن هذا الشرط.
- 2- من حكم عليه لجريمة كانت تقتضي قانونًا سلب ولايته على نفس القاصر، لو أنه كان في ولايته.
- 3- من كان مشهورًا بسوء السيرة، أو من ليست له وسيلة مشروعة للعيش.
- 4- المحكوم بإفلاسه إلى أن يحكم برد اعتباره.
- 5- من سبق أن سلبت ولايته، أو عزل من الوصاية على قاصر آخر.
- 6- من قرر الأب قبل وفاته حرمانه من التعيين، متى بني هذا الحرمان على أسباب قوية ترى المحكمة بعد تحقيقها أنها تبرر ذلك، ويثبت الحرمان بورقة رسمية أو عرفية مصدق على إمضاء الأب فيها، أو مكتوبة بخطه وموقعة بإمضائه.
- 7- من كان بينه هو أو أحد أصوله أو فروعه أو زوجته وبين القاصر خلاف عائلي أو نزاع قضائي يخشى منه على مصلحة القاصر.

### 第 130 条【父による選定後見人の指定】（ア: 132; 1952: 28）

父は、未成年の子または妊娠中の胎児に選定後見人を指定することができる。  
この法律の第 107 条に規定された場合において、無償譲与者も同様とする。

選定後見人の指定は、父または無償譲与者が署名し承認したまたは自筆で作成し署名した公文書または私文書によって立証される。

父および無償譲与者は、いかなる時にも、遺言によって選定後見人の指定を変更することができる。

#### (130) مادة

يجوز للأب أن يقيم وصيًا مختارًا لولده القاصر، أو للحمل المستكن، ويجوز ذلك أيضًا للمتبرع في الحالة المنصوص عليها في المادة (107) من هذا القانون.

ويثبت الاختيار بورقة رسمية أو عرفية مصدق على إمضاء الأب أو المتبرع فيها، أو مكتوبة بخطه وموقعة بإمضائه.

ويجوز للأب وللمتبرع بطريق الوصية في أي وقت أن يعدلا عن اختيارهما.

### 第 131 条【裁判所による選定後見人の選任】（ア: 133; 1952: 29）

未成年者または妊娠中の胎児に選定後見人が指定されていない場合には、裁判所は、選定後見人を選任することができる。裁判所がその他の者を選任しない限り、妊娠中の胎児の選定後見人は、新生児の選定後見人となる。

## مادة (131)

إذا لم يكن للقاصر أو للحمل المستكن وصي مختار تعين المحكمة وصيًا عليه، ويبقى وصي الحمل المستكن وصيًا على المولود ما لم تعين المحكمة غيره.

### 第 132 条【複数の選定後見人の選任】（ア: 134; 1952: 30）

必要な場合には、選定後見人を数人選任することができる。この場合において、裁判所が選任の決定または追加の決定において選定後見人の各自に権限を定めていなければ、選定後見人の 1 人が単独で処分をすることはできない。ただし、各選定後見人は、未成年者の利益にとって必要な、緊急のまたは確実な手続を迫行することができる。

選定後見人の間に争いがある場合には、裁判所に申立てがなされ、裁判所は、従うべき命令を発する。

## مادة (132)

يجوز عند الضرورة تعيين أكثر من وصي، وفي هذه الحالة لا يجوز لأحدهم الانفراد بالتصرف، إلا إذا كانت المحكمة قد حددت اختصاصاً لكل منهم في قرار تعيينه، أو في قرار لاحق، ومع ذلك فلكل من الأوصياء اتخاذ الإجراءات الضرورية أو المستعجلة أو المؤكدة لنفع القاصر. وعند الاختلاف بين الأوصياء يرفع الأمر إلى المحكمة لتأمر بما يتبع.

### 第 133 条【特別後見人の選任】（ア: 135; 1952: 31）

裁判所は、次の場合において、任務を限定した特別後見人を付する。

- a) 未成年者の利益が、後見人の利益、その配偶者、尊属もしくは卑属の利益、選定後見人が代表する者の利益、または後見人の後見に服する他の未成年者の利益と衝突する場合。
- b) 未成年者と選定後見人または第 a 号に記された者との間で有償契約の締結、変更、解除、無効または取消をなす場合。
- j) 無償譲与によって未成年者に財産が移転され、無償譲与者が後見人にこの財産を管理させない旨の条件を付した場合。
- d) 一部業務の遂行に特別な知識が必要とされる場合。
- h) 後見人が後見権を行使することができる行為能力者でない場合。

### مادة (133)

تقيم المحكمة وصيًا خاصًا تحدد مهمته، وذلك في الأحوال الآتية:

- (أ) إذا تعارضت مصلحة القاصر مع مصلحة الولي أو زوجه أو أحد أصوله أو فروعه، أو مع من يمثله الوصي، أو مع مصلحة قاصر آخر مشمول بولايته.
- (ب) إبرام عقد من عقود المعاوضة أو تعديله أو فسخه أو إبطاله أو إلغاؤه بين القاصر وبين الوصي، أو أحد من المذكورين في البند (أ).
- (ج) إذا آل إلى القاصر مال بطريق التبرع، وشرط المتبرع ألا يتولى الولي إدارة هذا المال.
- (د) إذا استلزمت الظروف دراية خاصة لأداء بعض الأعمال.
- (هـ) إذا كان الولي غير أهل لمباشرة حق من حقوق الولاية.

### 第 134 条【暫定後見人の選任】（ア: 136; 1952: 32）

後見の停止が言い渡された場合において、未成年者に他の後見人がないときは、裁判所は、暫定後見人を付する。選定後見人が停止された、または選定後見人がその義務を遂行できない一時的事情が生じた場合も、同様とする。

### مادة (134)

تقيم المحكمة وصيًا مؤقتًا إذا حكم بوقف الولاية، ولم يكن للقاصر ولي آخر، وكذلك إذا أوقف الوصي، أو حالت ظروف مؤقتة دون أدائه لواجبات الوصاية.

### 第 135 条【訴訟後見人の選任】（ア: 137; 1952: 33）

裁判所は、未成年者に財産がなくとも、訴訟後見人を付することができる。

### مادة (135)

يجوز للمحكمة أن تقيم وصي خصومة، ولو لم يكن للقاصر مال.

### 第 136 条【代替家族による選定後見】

社会連帯省は、社会調査を実施して、管轄する家族裁判所にその結果を提示し、児童を養護する代替家族に児童に対する選定後見を認める決定を請求することができる。社会連帯省は、社会調査の結果にもとづき、家族裁判所に代替家族の取消を請求することができる。

社会連帯省は、児童に必要な保護を与えるため、国家母子会議と共同で、定

期的に代替家族の選定後見下にある児童の状態を説明する声明を発する義務を負う。

#### مادة (136)

يجوز لوزارة التضامن الاجتماعي إجراء بحث اجتماعي وعرضه على محكمة الأسرة المختصة لاستصدار قرار بمنح الأسرة البديلة الكافلة الوصاية على الطفل محل الكفالة، كما يجوز لها طلب إلغاؤها من ذات المحكمة بناءً على ما يسفر عنه البحث الاجتماعي.

وتلتزم وزارة التضامن بموافاة المجلس القومي للطفولة والأمومة ببيان مفصل بحالات الأطفال المشمولين بوصاية الأسرة البديلة بشكل دوري، لتوفير الرعاية اللازمة لهم.

#### 第 137 条【選定後見人規定の準用】（ア: 138; 1952: 34）

特別後見人、暫定後見人および訴訟後見人については、各自の任務の性質に応じて、この法律における選定後見人の規定を準用する。

#### مادة (137)

تسري على الوصي الخاص والوصي المؤقت ووصي الخصومة أحكام الوصاية الواردة في هذا القانون، مع مراعاة ما تقتضيه طبيعة مهمة كل منهم.

#### 第 138 条【特別・暫定選定後見の終了】（ア: 139; 1952: 35）

特別後見人および暫定後見人の任務は、その遂行のために任じられた業務の終了またはその任務に定められた期間の終了によって終了する。

#### مادة (138)

تنتهي مهمة الوصي الخاص والوصي المؤقت بانتهاء العمل الذي أقيم لمباشرته، أو المدة التي اقتضت القيام به.

## 第 2 章 選定後見人の義務

### الفصل الثاني: واجبات الوصي

#### 第 139 条【選定後見人の注意義務】（ア: 140; 1952: 36）

選定後見人は、未成年者の財産を引き渡され、これを保全する。選定後見人は、民法の規定に従い、報酬のある受任者に求められる注意義務を果たさなければならない。

**مادة (139)**

يتسلم الوصي أموال القاصر، ويقوم على رعايتها، وعليه أن يبذل في ذلك من العناية ما يطلب من الوكيل بأجر، وفقاً لأحكام القانون المدني.

**第 140 条【選定後見人による担保供与】**（ア: 141; 1952: 37）

裁判所は、相当と認める額の担保の供与の義務を選定後見人に負わせることができる。この担保の供与の費用は、未成年者の負担とする。

**مادة (140)**

للمحكمة أن تلزم الوصي بتقديم تأمينات بالقيمة التي تراها، وتكون مصروفات تقديم هذه التأمينات على حساب القاصر.

**第 141 条【選定後見人の無償譲与財産管理制限】**（ア: 142; 1952: 38）

選定後見人は、人道的または家族的義務の遂行のためでなければ、かつ裁判所からの許可により、裁判所の監督下でなければ、未成年者の財産を無償譲与することができない。

**مادة (141)**

لا يجوز للوصي التبرع من مال القاصر إلا لأداء واجب إنساني أو عائلي، وبإذن من المحكمة، وتحت إشرافها.

**第 142 条【選定後見人による処分制限】**（ア: 143; 1952: 39）

選定後見人は、裁判所の許可によらなければ、次の処分行為をすることができない。

- 一 主たるまたは従たる不動産の物権の設定、移転、変更または消滅に関するあらゆる処分。これらの物権に付随して定められたあらゆる処分についても、同様とする。
- 二 動産、個人の債権または有価証券の処分。ただし、管理業務に含まれるものを除く。
- 三 和解または仲裁。ただし、管理業務に係る 50,000 ポンド未満のものを除く。
- 四 債権および債務の譲渡および引受。

- 五 財産の投資および清算。
- 六 財産の借入れおよび貸付け。
- 七 農地については3年を超える、住宅地については1年を超える期間における未成年者の土地の賃貸。
- 八 成年年齢に達した後1年を超える期間の未成年者の不動産の賃貸。
- 九 条件付きの無償譲与の受諾または拒否。
- 十 未成年者の財産を未成年者が扶養料の支払義務を負う者に支出すること。ただし、この扶養料が執行力を有する判決によって定められる場合は、この限りでない。
- 十一 遺産または未成年者に課された義務の任意履行。
- 十二 訴えの提起。ただし、その遅延によって未成年者が損害を被る、または未成年者の権利が消失する場合は、この限りでない。
- 十三 権利および訴えの放棄、通常の不服申立てが可能な判決の承認、不服申立ての取下げ、ならびに不服申立ての提起後および判決についての特別の不服申立ての提起後の不服申立ての放棄。
- 十四 担保の譲渡または増額。
- 十五 選定後見人が未成年者の所有物を、自己もしくは配偶者、自己もしくは配偶者の四親等までの親族、または選定後見人が代理する者に賃貸すること。
- 十六 未成年者の婚姻締結のための費用。
- 十七 未成年者の教育に必要な扶養料、および未成年者が特定の職業に就くために必要な支出。

#### مادة (142)

لا يجوز للوصي مباشرة التصرفات الآتية إلا بإذن المحكمة:

أولاً: جميع التصرفات التي من شأنها إنشاء حق من الحقوق العينية العقارية الأصلية أو التبعية، أو نقله أو تغييره أو زواله، وكذلك جميع التصرفات المقررة لحق من الحقوق المذكورة.

ثانياً: التصرف في المنقولات أو الحقوق الشخصية أو الأوراق المالية، فيما عدا ما يدخل في أعمال الإدارة.

ثالثاً: الصلح أو التحكيم، إلا فيما يقل عن خمسين ألف جنيه، مما يتصل بأعمال الإدارة.

رابعاً: حوالة الحقوق والديون، وقبول الحوالة.

خامساً: استثمار الأموال وتصفيتهما.

سادساً: اقتراض المال وإقراضه.

سابعاً: تأجير عقار القاصر لمدة تزيد على ثلاث سنوات في الأراضي الزراعية، ولمدة تزيد على سنة واحدة في المباني.

ثامناً: تأجير عقار القاصر لمدة تمتد إلى ما بعد بلوغه سن الرشد بأكثر من سنة واحدة.

تاسعاً: قبول التبرعات المقترنة بشرط، أو رفضها.

عاشراً: الإنفاق من مال القاصر على من تجب عليه نفقتهم، إلا إذا كانت هذه النفقة مقضياً بها بحكم واجب النفاد.

حادي عشر: الوفاء الاختياري بالالتزامات التي تكون على التركة، أو على القاصر.

ثاني عشر: رفع الدعاوى، إلا إذا كان في تأخير رفعها ضرر بالقاصر، أو ضياع حق له.

ثالث عشر: التنازل عن الحقوق والدعاوى، وقبول الأحكام القابلة للطعون العادية، وتجاهل الطعن عليها، والتنازل عن هذه الطعون بعد رفعها ورفع الطعون غير العادية في الأحكام.

رابع عشر: التنازل عن التأمينات، أو إضعافها.

خامس عشر: إيجار الوصي ممتلكات القاصر لنفسه أو لزوجه أو لأحد أقاربهما إلى الدرجة الرابعة، أو لمن يكون الوصي نائباً عنه.

سادس عشر: ما يصرف في تزويج القاصر.

سابع عشر: النفقة على تعليم القاصر إذا احتاج للنفقة، والإنفاق اللازم لمباشرة القاصر مهنة معينة.

## 第 143 条【選定後見人による財産分割】（ア: 144; 1952: 40）

選定後見人は、未成年者に利益がある場合には、相互の合意による未成年者の財産分割について、裁判所に許可を請求することができる。裁判所は、分割を許可するときは、分割がなされる基準および従うべき手続を定める。選定後見人は、裁判所に分割契約を提示し、その公正性を立証しなければならない。裁判所は、あらゆる場合において、司法的分割手続の追行を決定することができる。

司法的分割の場合において、分割の裁判所が属する始審裁判所は、持ち分ごとと財産分割を承認する。

この裁判所は、必要な場合には、相手方当事者の出廷を求め、指定する期日に発言を聞くことができる。裁判所は、分割の承認を拒否する場合には、相手

方当事者の出廷を求めた後、相当と認める基準に則った持ち分ごとの財産分割を行わなければならない。

控訴審の裁判所が言い渡す判決は、持ち分の確定について承認に代わる。

#### مادة (143)

على الوصي أن يستأذن المحكمة في قسمة مال القاصر بالتراضي، إذا كانت له مصلحة في ذلك، فإذا أذنت المحكمة عينت الأسس التي تجرى عليها القسمة، والإجراءات الواجبة الاتباع، وعلى الوصي أن يعرض على المحكمة عقد القسمة، للثبوت من عدالتها، وللمحكمة في جميع الأحوال أن تقرر اتخاذ إجراءات القسمة القضائية. وفي حالة القسمة القضائية تصدق المحكمة الابتدائية التي تتبعها محكمة القسمة على قسمة الأموال إلى حصص. ولهذه المحكمة عند الاقتضاء أن تدعو الخصوم لسماع أقوالهم في جلسة تحدد لذلك، وإذا رفضت التصديق تعين عليها أن تقسم الأموال إلى حصص على الأسس التي تراها صالحة، بعد دعوة الخصوم. ويقوم مقام التصديق الحكم الذي تصدره المحكمة بوصفها محكمة استئنافية بتكوين الحصص.

#### 第 144 条【未成年者の財産分割の停止請求】（ア: 145; 1952: 41）

未成年者、制限行為能力者または不在者に対して他の相続人から訴えが提起された場合において、即時の財産分割が重大な損害を与えることが明らかとなきときは、裁判所は、被告の代理人または検察の請求にもとづき、5 年以下の期間に限り、分割を停止することができる。

#### مادة (144)

إذا رفعت دعوى على القاصر أو المحجور عليه أو الغائب من وارث آخر، جاز للمحكمة بناءً على طلب من ينوب عنه أو بناءً على طلب النيابة العامة أن توقف القسمة مدة لا تتجاوز خمس سنوات، إذا ثبت لها أن في التعجيل بها ضرراً جسيماً.

#### 第 145 条【選定後見人による異議申立て】（ア: 146; 1952: 42）

選定後見人は、未成年者に対して提起された訴えおよび執行が命じられた手続について、裁判所に異議申立てを提出し、これに関して裁判所が発する命令に従わなければならない。

#### مادة (145)

يجب على الوصي أن يبادر بالعرض على المحكمة ما يرفع على القاصر من دعاوى، وما يتخذ قبله من إجراءات التنفيذ، وأن يتبع في شأنها ما تأمر به المحكمة.



#### 第 146 条【選定後見人による収入の預託】（ア: 147; 1952: 43）

選定後見人は一裁判所の命令に従い一、定められた扶養料および裁判所が管理費用として算定した金額の合計を取り分けた後の現金収入の合計額を、受領の日から 15 日以内に、未成年者の名義で、裁判所または銀行の金庫に預託しなければならない。

選定後見人は、裁判所からの許可によらなければ、預託した財産を何一つ引き出すことができない。

#### مادة (146)

على الوصي أن يودع باسم القاصر في إحدى خزائن المحكمة أو في أحد المصارف - حسبما تأمر به المحكمة - كل ما يحصله من نقود، بعد استبعاد النفقة المقررة، والمبلغ الذي تقدره المحكمة إجمالاً، لحساب مصروفات الإدارة، وذلك خلال خمسة عشر يوماً من تاريخ تحصيله المال.  
ولا يجوز للوصي أن يسحب شيئاً من المال المودع إلا بإذن من المحكمة.

#### 第 147 条【選定後見人によるその他の財産の預託】（ア: 148; 1952: 44）

選定後見人は、裁判所が預託の必要を認めるすべての有価証券、貴金属、証書その他を、受領の日から 15 日以内に、未成年者の名義で、裁判所が指定する銀行に預託しなければならない。選定後見人は、裁判所からの許可がなければ、預託した財産を何一つ引き出すことができない。

#### مادة (147)

على الوصي أن يودع باسم القاصر كل ما ترى المحكمة ضرورة إيداعه، من أوراق مالية، ومجوهرات، ومصوغات، وغيرها، وذلك خلال خمسة عشر يوماً من تاريخ تسلمها، وفي المصرف الذي تحدده المحكمة، وليس له أن يسحب شيئاً منها بغير إذن من المحكمة.

#### 第 148 条【選定後見人の計算書提出】（ア: 149; 1952: 45）

選定後見人は、毎年 1 月 1 日より前に、管理に係る証明書を添付した計算書を裁判所に提出しなければならない。

選定後見人は、未成年者の財産が 50,000 ポンドを超えない場合には、裁判所による別段の定めがない限り、年次計算書の提出を免除される。

あらゆる場合において、他の者と交代する選定後見人は、後見の終了の日から 30 日以内に、裁判所に計算書を提出しなければならない。

#### مادة (148)

على الوصي أن يقدم للمحكمة حسابًا مؤيدًا بالمستندات عن إدارته قبل أول يناير من كل سنة. ويعفى الوصي من تقديم الحساب السنوي، إذا كانت أموال القاصر لا تزيد على خمسين ألف جنيه، ما لم تر المحكمة غير ذلك. وفي جميع الأحوال يجب على الوصي الذي يستبدل به غيره أن يقدم للمحكمة حسابًا خلال ثلاثين يومًا من تاريخ انتهاء وصايته.

#### 第 149 条【選定後見は無報酬】（ア: 150; 1952: 46）

選定後見は、無報酬とする。ただし、選定後見人の請求にもとづき、選定後見人に賃金を定めることまたは特定の業務に対して報酬を付与することを裁判所が妥当と認めた場合は、この限りでない。

#### مادة (149)

تكون الوصاية بغير أجر إلا إذا رأت المحكمة بناءً على طلب الوصي أن تعين له أجرًا، أو تمنحه مكافأة على عمل معين.

### 第 3 章 選定後見の終了

#### الفصل الثالث: انتهاء الوصاية

#### 第 150 条【選定後見の終了】（ア: 151; 1952: 47）

選定後見人の任務は、次の場合に終了する。

- 一 未成年者が 21 歳に達した時。ただし、選定後見の継続が決定された場合は、この限りでない。
- 二 後見人による後見の回復。
- 三 選定後見人の解任または辞任許可の受理。
- 四 選定後見人の行為能力の喪失、不在の確定または死亡。
- 五 未成年者の死亡。

#### مادة (150)

تنتهي مهمة الوصي:

- 1- ببلوغ القاصر إحدى وعشرين سنة، إلا إذا تقرر استمرار الوصاية عليه.
- 2- بعودة الولاية للولي.
- 3- بعزله أو قبول استقالته.
- 4- بفقد أهلية أو ثبوت غيبته أو موته.
- 5- موت القاصر.

#### 第 151 条【選定後見の停止】（ア: 152; 1952: 48）

裁判所は、選定後見人の解任についてまたはその行為能力を失わせる障害の発生について審理を要する重大な理由が認められる場合には、選定後見の停止を命ずる。

#### مادة (151)

إذا توافرت أسباب جدية تدعو للنظر في عزل الوصي أو في قيام عارض من العوارض التي تزيل أهليته أمرت المحكمة بوقفه.

#### 第 152 条【選定後見人の解任】（ア: 153; 1952: 49）

選定後見人の解任は、次の場合に決定される。

- 一 この法律の第 129 条に従い、選定後見人が資格要件を満たさない理由が生じた場合。この理由が選任の時に存在していたが、考慮されなかったとしても、同様とする。
- 二 管理が悪化した、管理に怠慢が生じた、または留任が未成年者の利益に危険を及ぼす可能性がある場合。

#### مادة (152)

يحكم بعزل الوصي في الحالات الآتية:

- 1- إذا قام به سبب من أسباب عدم الصلاحية للوصاية وفقًا للمادة (129) من هذا القانون، ولو كان هذا السبب قائمًا وقت تعيينه، ولم يلتفت إليه.
- 2- إذا أساء الإدارة، أو أهمل فيها، أو كان في بقائه خطر على مصلحة القاصر.

### 第 153 条【選定後見終了後の財産引渡し】（ア: 154; 1952: 50）

選定後見人は、選定後見の終了の翌日から 30 日以内に、管理を任じられていた財産を、成年年齢に達した未成年者に、または状況に応じて、未成年者の相続人、新任の後見人もしくは選定後見人、もしくは暫定後見人に、報告書を付して引き渡さなければならない。選定後見人は、前述の期日までに、計算書の写しおよび財産引渡報告書を裁判所の書記官に提出しなければならない。

#### (153) مادة

على الوصي خلال الثلاثين يومًا التالية لانتهاء وصياته أن يسلم الأموال التي في عهده بمحضر إلى القاصر الذي بلغ سن الرشد، أو إلى ورثته أو إلى الولي أو الوصي الجديد، أو الوصي المؤقت على حسب الأحوال، وعليه أن يودع لدى قلم كتاب المحكمة في الميعاد المذكور صورة من الحساب، ومحضر تسليم الأموال.

### 第 154 条【選定後見人の義務違反】

選定後見人がこの法律に規定される義務を遂行しなかった、または管轄する裁判所が発した決定の執行を怠った場合には、裁判所は、この者に 10,000 ポンド以下の罰金を科し、義務を遂行しなかった回数ごとに増額するか、その賃金の全部もしくは一部を没収し、またはこの者を解任することができる。

裁判所は、未成年者にこの罰金またはその一部を与えることができる。裁判所は、選定後見人がその執行を怠ったために刑が科された決定を執行した、または裁判所が認容する理由を提示した場合には、罰金の全部または一部を免除することができる。

繰り返しの場合には、罰金は、5,000 ポンド以上 20,000 ポンド以下とし、義務を遂行しなかった回数ごとに増額する。

裁判所は、理由を付した決定によって、法定代理人または第三者のもとにある未成年者の財産を保全するために適切な差押手続を迫行することができる。裁判所は、未成年者の財産に対する前述の侵害またはその他の侵害が確定判決によって立証された場合には、同様の手続を迫行することができる。

検察は、未成年者による訴えの後、その主張を聞き、財産が返還されるまでの間、未成年者の侵害された財産の範囲内で、代理人の財産を差し押さえることができる。この決定に対する異議申立ては、これに係る決定の公示の日から

10 日以内に管轄する裁判所にすることができ、すみやかに審理される。

保佐人、司法補助人、不在者財産管理人、特別後見人および暫定後見人については、上記のすべての規定を準用する。

#### مادة (154)

إذا قصر الوصي في واجبات الواردة في هذا القانون، أو عطل تنفيذ القرارات التي تصدرها المحكمة المختصة، جاز لها تغريمه بغرامة لا تزيد على عشرة آلاف جنيه، تتعدد بتعدد القصر، أو بحرمانه من أجره كله، أو بعضه، أو عزله.

وللمحكمة منح القاصر هذه الغرامة، أو جزءاً منها، ولها إعفاء الوصي من الغرامة كلها أو بعضها إذا نفذ القرار الذي تم تغريمه لتقاعسه عن تنفيذه أو قدم عذراً تقبله المحكمة.

وفي حالة التكرار لا تقل الغرامة عن خمسة آلاف جنيه، ولا تزيد على عشرين ألف جنيه، وتتعدد بتعدد القصر. ويجوز للمحكمة، بقرار مسبب أن تتخذ الإجراءات التحفظية المناسبة لحفظ أموال القاصر لدى النائب القانوني أو الغير، كما يجوز لها ذلك إذا ثبت بحكم نهائي اعتداء المذكور أو الغير على أمواله.

وللنيابة العامة أن تحتفظ على أموال النائب في حدود أموال القاصر المعتدى عليها، بعد دعوته لسماع دفاعه، ولحين استردادها، ويجوز التظلم من هذا القرار أمام المحكمة المختصة، خلال عشرة أيام من تاريخ إعلان القرار لذوي الشأن، لتفصل فيه على وجه السرعة.

وتسري كافة الأحكام السابقة على القيم، والمساعد القضائي، والوكيل عن الغائب، والوصي الخاص، والوصي المؤقت.

#### 第 155 条【選定後見人死亡時の財産引渡し】（ア: 155; 1952: 51）

選定後見人が死亡した、行為能力制限を受けた、または不在者とみなされた場合には、その相続人または代理人は一状況に応じて一、死亡、行為能力制限の開始または不在の確定の日から 60 日以内に、未成年者の法定代理人への財産の引渡しおよび検察への計算報告書の提出を行わなければならない。

選定後見人の相続人は一被相続人の遺産から移転された財産の範囲内で、選定後見人による処分額について、処分時の価額において、責任を問われる。

法定代理人は、この法律の規定に従い、法定代理人に課された義務を怠ったことによって未成年者が被った害について、報酬のある受任者としての責任を負うものとみなされる。

#### مادة (155)

إذا مات الوصي أو حجر عليه أو اعتبر غائبًا، التزم ورثته أو من ينوب عنه - على حسب الأحوال - بتسليم الأموال للنائب القانوني عن القاصر، وتقديم كشف حساب للنيابة العامة خلال ستين يومًا من تاريخ الوفاة، أو صيرورة حكم الحجر، أو إثبات الغيبة نهائيًا.

ويسأل ورثة الوصي - كل في حدود ما آل إليه من تركة مورثه - عن قيمة ما تصرف فيه الوصي باعتبار القيمة وقت التصرف.

ويعد النائب القانوني مسئولًا مسؤولية الوكيل بأجر عما يلحق القاصر من ضرر نتيجة إخلاله بالواجبات المفروضة عليه بمقتضى أحكام هذا القانون.

### 第 156 条【成年後の約定の無効】（ア: 156; 1952: 52）

選定後見に服した後に成年年齢に達した者の財産から選定後見人の利益のためになされたすべての免除または約定は、この法律の第 148 条に規定された計算書の提出から 1 年以内になされた場合には、無効とすることができる。

#### مادة (156)

يكون قابلاً للإبطال كل تعهد أو مخالصة تصدر لمصلحة الوصي، ممن كان في وصايته وبلغ سن الرشد إذا صدرت المخالصة أو التعهد خلال سنة من تاريخ تقديم الحساب المشار إليه في المادة (148) من هذا القانون.

### 第 157 条【未成年者による後見人に対する訴え】（ア: 157; 1952: 53）

未成年者による後見人もしくは選定後見人に対する訴え、または制限行為能力者による保佐人に対する訴えのすべては、後見、選定後見または保佐に係る限りにおいて、未成年者が成年年齢に達した日もしくはその死亡の日または制限行為能力者が制限を解除された日もしくはその死亡の日から 5 年の経過後に、消滅する。

後見、選定後見または保佐が、喪失、解任、辞任または死亡によって終了した場合には、前述の時効期間は、後見、選定後見または保佐に係る計算書の提出の日からのみ開始する。

#### مادة (157)

تسقط كل دعوى للقاصر على وليه أو وصيه، أو المحجور عليه على قيمه، تكون متعلقة بأمر الولاية أو الوصاية أو القوامة، وذلك بمضي خمس سنوات من تاريخ بلوغ القاصر سن الرشد أو موته، أو رفع الحجر عن المحجور عليه أو موته.

وإذا انتهت الولاية أو الوصاية أو القوامة، بالسلب أو العزل أو الاستقالة أو الموت، فلا تبدأ مدة التقادم المذكورة إلا من تاريخ تقديم الحساب الخاص بالولاية أو الوصاية أو القوامة.

### 第 158 条【後見人による未成年者の財産管理許可】（ア: 158; 1952: 54）

後見人は、18 歳に達した未成年者に、財産の全部または一部の引渡しおよびその管理を許可することができる。この許可は、証言にもとづき、公証人のもとで作成される。後見人は、2000 年法律第 1 号の公布による身分問題に関する訴訟の一部規則および手続の整備法の第 9 条の規定に従い、他の証言により、この許可を取り消し、または制限することができる。

#### مادة (158)

للولي أن يأذن للقاصر الذي بلغ الثامنة عشرة في تسلم أمواله كلها أو بعضها لإدارتها، ويكون ذلك بإشهاد لدى الموثق، وله أن يسحب هذا الإذن أو يحد منه بإشهاد آخر، مع مراعاة حكم المادة (9) من قانون تنظيم بعض أوضاع وإجراءات التقاضي في مسائل الأحوال الشخصية الصادر بالقانون رقم 1 لسنة 2000.

### 第 159 条【裁判所による未成年者の財産管理許可】（ア: 159; 1952: 55）

裁判所は、選定後見人の発言を聞いた後、18 歳に達した未成年者に、財産の全部または一部の引渡しおよびその管理を許可することができる。裁判所が許可を拒否した場合には、拒否の確定決定の日から 1 年が経過するまで、同一の請求をすることはできない。

#### مادة (159)

يجوز للمحكمة بعد سماع أقوال الوصي أن تأذن للقاصر الذي بلغ الثامنة عشرة في تسلم أمواله كلها أو بعضها لإدارتها بنفسه، وإذا رفضت المحكمة الإذن فلا يجوز تجديد طلبه قبل مضي سنة من تاريخ صدور القرار النهائي بالرفض.

### 第 160 条【許可された未成年者の財産管理】（ア: 160; 1952: 56）

許可された未成年者は、自ら財産を管理することができる。この者は、自己の財産管理によって生じた債務を履行し、弁済を受けることができる。ただし、この者は、1 年を超える期間において農地または住宅地を賃貸することができず、裁判所またはこれに関して権限を有する選定後見人からの特別の許可によ

らなければ、執行力を有する判決または他の執行文書によって確定した債務であつても、自己の債務を弁済することができない。

許可された未成年者は、相当の扶養料および法律により支払義務を負う者への扶養料の支払いに必要な金額を除き、かつ裁判所の許可により、裁判所の監督下でなければ、自己の収入の純利益を処分することができない。

#### مادة (160)

للقاصر المأذون له أن يباشر أعمال الإدارة بنفسه، وله أن يوفي ويستوفي الديون المترتبة على هذه الأعمال، ولكن لا يجوز له أن يوجر الأرض الزراعية والمباني لمدة تزيد على سنة، ولا أن يوفي بالديون ولو كانت ثابتة بحكم واجب النفاذ أو سند تنفيذي آخر، إلا بإذن خاص من المحكمة، أو من الوصي فيما يملكه من ذلك. ولا يجوز للقاصر المأذون له أن يتصرف في صافي دخله، إلا بالقدر اللازم لسد نفقات مثله، ومن تلزمه نفقتهم قانوناً، وإذن المحكمة وتحت إشرافها.

#### 第 161 条【未成年者の商取引制限】（ア: 161; 1952: 57）

未成年者は一後見または選定後見に服するかを問わず一、18 歳に達し、かつ裁判所が無制限のまたは制限を付した許可を与えなければ、商取引をすることができない。

#### مادة (161)

لا يجوز للقاصر - سواء أكان مشمولاً بالولاية أم بالوصاية - أن يتجر إلا إذا بلغ الثامنة عشرة من عمره، وأذنت له المحكمة في ذلك إذناً مطلقاً أو مقيداً.

#### 第 162 条【許可された未成年者の計算書提出義務】（ア: 162; 1952: 58）

管理を許可された未成年者は、選定後見人の意見を検討した上で、年次計算書を提出しなければならない。裁判所は、収入の剰余金を裁判所の金庫または銀行に預託することを命ずることができる。許可された未成年者は、裁判所からの許可によらなければ、預託した財産を何一つ引き出すことができない。

#### مادة (162)

على المأذون له في الإدارة أن يقدم حساباً سنوياً يؤخذ عند النظر فيه رأي الوصي، وللمحكمة أن تأمر بإيداع المتوفر من دخله إحدى خزينة المحكمة، أو أحد المصارف، ولا يجوز سحب شيء منه إلا بإذن منها.



### 第 163 条【未成年者への許可の制限・停止】（ア: 163; 1952: 59）

管理を許可された未成年者が前条で定められた執行を怠った、管理下の処分が悪化した、または占有する財産の散逸が懸念される理由が生じた場合には、裁判所は、当然に、または検察もしくは利害関係人の請求にもとづき、未成年者の発言を聞いた後、許可を制限し、または取り消すことができる。

#### (163) مادة

إذا قصر المأذون له في الإدارة في تنفيذ ما قضت به المادة السابقة، أو أساء التصرف في إدارته، أو قامت أسباب يخشى معها ضياع الأموال التي في يده، جاز للمحكمة من تلقاء نفسها أو بناءً على طلب النيابة العامة أو أحد ذوي الشأن أن تحد من الإذن أو تسلب القاصر إياه بعد سماع أقواله.

### 第 164 条【18 歳に達した未成年者の婚姻許可】（ア: 164; 1952: 60）

財産後見を管轄する家事裁判所が、18 歳に達しかつ財産を有する未成年者の婚姻を許可した場合には、許可の時にまたは追加の決定によって裁判所が別段の定めを命じない限り、その者に婚資および婚姻の扶養料の処分を許可したものとする。

#### (164) مادة

إذا أذنت محكمة شئون الأسرة للولاية على المال بزواج القاصر الذي بلغ ثماني عشرة سنة وله مال، كان ذلك إنذًا له في التصرف في مقدار المهر ونفقة الزواج، ما لم تأمر المحكمة بغير ذلك عند الإذن، أو في قرار لاحق.

### 第 165 条【未成年者の処分能力】（ア: 165; 1952: 61, 63）

未成年者は、自己の扶養を目的として引き渡された財産または慣習的に自己の処分下に置かれた財産について、処分能力を有する。この目的に係る未成年者の義務は、この財産の範囲内のみに限られる。

18 歳に達した未成年者は、自ら労働して得た賃金その他について、処分能力を有する。この者は、その職業または職能から得た財産の範囲を超えて債務を負担することができない。

18 歳に達した未成年者は、保有する現金財産の 25% までかつ 100,000 ポンド以下に限り、金融機関を通じて、エジプトの株式市場に公開された有価証券の処分および取引を行うことができる。この者は、この金額を超えて債務を負担することができない。

前項にかかわらず、裁判所は、相当の利益を認める場合には、後見および選定後見の規定に従い、上記の財産処分に関する未成年者の権利を制限することができる。この制限は、利害関係人への通知の日から効力を発し、制限の決定より前になされた有効な処分に対し、いかなる効力も有しない。

#### مادة (165)

للقاصر أهلية التصرف فيما يسلم له أو يوضع تحت تصرفه عادة من مال لأغراض نفقته الشخصية، ويصح التزامه المتعلق بهذا الغرض في حدود هذا المال فقط.

كما يكون القاصر الذي بلغ الثامنة عشرة سنة أهلاً للتصرف فيما يكسبه من عمله من أجر أو غيره ولا يجوز أن يتعدى أثر التزام القاصر حدود المال الذي يكسبه من مهنته أو صناعته.

ويجوز للقاصر الذي بلغ الثامنة عشر سنة التصرف والتعامل في الأوراق المالية المقيدة بإحدى البورصات المصرية، ومع المؤسسة المالية بنسبة 25% من أمواله النقدية بما لا يجاوز مائة ألف جنيه، ولا يجوز أن يتعدى أثر التزام القاصر هذا المبلغ.

ومع ذلك فللمحكمة إذا اقتضت المصلحة أن تقيد حق القاصر في التصرف في ماله المذكور وعندئذ تجري أحكام الولاية والوصاية، ويسري هذا القيد من تاريخ إخطار ذوي الشأن به ولا يكون لذلك القيد أي أثر على صحة التصرفات السابقة على صدوره.

#### 第 166 条【18 歳に達した未成年者の労働契約締結】（ア: 166; 1952: 62）

未成年者は、18 歳に達した場合には、法律の規定に従い、単独で労働契約を締結することができる。裁判所は、選定後见人または利害関係人の請求にもとづき、未成年者の利益もしくはその将来の保護のため、または裁判所が認める他の利益のため、この契約を終了させることができる。

#### مادة (166)

للقاصر أن يبرم عقد العمل الفردي وفقاً لأحكام القانون إذا بلغ ثماني عشرة سنة، وللمحكمة بناءً على طلب الوصي أو ذي الشأن إنهاء ذلك العقد، رعاية لمصلحة القاصر، أو لمستقبله، أو لمصلحة أخرى تبدو للمحكمة.

#### 第 167 条【許可された未成年者の訴訟能力】（ア: 167; 1952: 64）

後见人、裁判所または法律の定めによって許可された未成年者は、許可を受けた財産について完全な行為能力を有するとみなされ、これについて訴訟能力も有する。

**مادة (167)**

يعتبر القاصر المأذون له من قبل وليه أو المحكمة أو نص القانون، كامل الأهلية فيما أذن له فيه، وله التقاضي فيه أيضاً.

**第 168 条【未成年の生活困窮者の保護】（ア: 168）**

管轄する家事検察は、その家族がきわめて些少の遺産を残して死亡し、その遺産が充足の限度に達しない未成年者について報告書を作成し、包括的健康保険に関する 2018 年法律第 2 号によって定められた規則に従い、生活困窮者の保護のためおよびその保護に必要な措置を講ずるため、状態の要約(事案番号、未成年者の氏名、年齢、遺産額、教育程度および住所)を付した報告書を関係機関に送付する。

**مادة (168)**

تقوم نيابة الأسرة المختصة بتحرير كشف خاصة بالقصر الذين يتوفى عائلهم تاركاً لهم تركة متناهية الضعف، ولا تبلغ حد الكفاية، وإرسالها مشفوعة بموجز الحالة (رقم القضية، واسم القاصر، وسنه، ومقدار التركة، والحالة التعليمية، وعنوان القاصر) إلى الجهات المعنية برعاية غير القادرين وفقاً للقواعد التنظيمية المقررة بالقانون رقم 2 لسنة 2018 بشأن التأمين الصحي الشامل، لاتخاذ اللازم نحو رعايتهم.

### 第3編 行為能力制限、司法補助および不在

#### الباب الثالث: الحجر والمساعدة القضائية والغيبة

### 第1章 行為能力制限

#### الفصل الأول: الحجر

#### 第169条【成年者の行為能力制限と保佐人】（ア: 169; 1952: 65）

成年者に対して、精神障害、知的障害、浪費または浅慮を理由として、行為能力制限が言い渡される。行為能力制限は、司法判決によらなければ、解除されない。裁判所は、この法律に定められた規定に従い、制限行為能力者に対して、その財産を管理する保佐人を選任する。

#### مادة (169)

يحكم بالحجر على البالغ بسبب الاضطراب النفسي أو العقلي أو السفه أو الغفلة، ولا يرفع الحجر إلا بحكم قضائي، وتعين المحكمة على من يحجر عليه قيمًا لإدارة أمواله، وفقًا للأحكام المقرر في هذا القانون.

#### 第170条【制限行為能力者の扶養優先】（ア: 170; 1952: 66）

制限行為能力者の身上監護に必要な扶養料は、その他のものに優先する。

#### مادة (170)

النفقات اللازمة للعناية بالمحجور عليه مقدمة على ما عداها.

#### 第171条【制限行為能力者の管理許可】（ア: 171; 1952: 67）

浪費または浅慮を理由とする制限行為能力者は、裁判所からの許可によって、財産の全部または一部を引き渡され、これを管理することができる。この場合においては、許可された未成年者に適用される規定を準用する。

#### مادة (171)

يجوز للمحجور عليه للسفه أو الغفلة يأذن من المحكمة أن يتسلم أمواله كلها أو بعضها لإدارتها، وفي هذه الحالة تسري الأحكام التي تسري في شأن القاصر المأذون له.

## 第 172 条【保佐人の順位】（ア: 172; 1952: 68）

制限行為能力者の保佐は、成年に達した子、次いで父、次いで祖父、次いで裁判所が指定する者が行う。

### (172) مادة

تكون القوامة على المحجور عليه للولد البالغ، ثم للأب، ثم للجد، ثم لمن تختاره المحكمة.

## 第 173 条【保佐人の要件】（ア: 173; 1952: 69）

制限行為能力者の保佐人は、この法律の第 129 条の規定に従い、選定後見人が満たすべき要件をその要件とする。ただし、裁判所が相当の利益を認めた場合には、子、父または祖父の中で前述の第 129 条第 1・4 号に規定された理由にあたる者を保佐人とするを妨げない。

### (173) مادة

يشترط في القيم على المحجور عليه ما يشترط في الوصي، وفقاً للمادة (129) من هذا القانون، مع ذلك لا يمنع قيام أحد المسببين المنصوص عليهما في البندين (1، 4) من المادة المذكورة من تعيين الولد أو الأب أو الجد إذا رأت المحكمة مصلحة في ذلك.

## 第 2 章 司法補助

### الفصل الثاني: المساعدة القضائية

## 第 174 条【司法補助人の選任】（ア: 174; 1952: 70）

人が言語障害および聴覚障害、視覚障害および言語障害、または視覚障害および聴覚障害を有し、これらの理由により自己の意思を表示することができない場合には、裁判所は、この法律の第 142 条に規定された処分行為を支援する司法補助人を選任することができる。

裁判所は、著しい身体上の障害を理由として自己の財産を単独で処分することができない者にも、前項の司法補助人を選任することができる。

### (174) مادة

إذا كان الشخص أصم أبكم، أو أعمى أصم، أو أعمى أبكم، وتعذر عليه بسبب ذلك التعبير عن إرادته، جاز للمحكمة أن تعين له مساعداً قضائياً يعاونه في التصرفات المنصوص عليها في المادة (142) من هذا القانون.

ويجوز لها ذلك أيضاً إذا كان يخشى من انفراده بمباشرة التصرف في ماله بسبب عجز جسماني شديد.

### 第 175 条【司法補助人の受任拒否】（ア: 175; 1952: 71）

司法補助人は、前条に規定された処分行為に参加する。司法補助人が処分に参与しなかった場合には、裁判所に申立てをすることができる。裁判所は、司法補助人の不参与が不適當であると認めた場合には、その決定における指示に従い、司法補助を言い渡された被補助人に対し単独で契約を締結することを許可し、または契約締結のために他の司法補助人を選任することができる。

司法補助を付された者が特定の処分行為を行わないことにより自己の財産を危険にさらす場合には、司法補助人は、裁判所に申立てをすることができる。

#### مادة (175)

يشترك المساعد القضائي في التصرفات المشار إليها في المادة السابقة، وإذا امتنع عن الاشتراك في تصرف جاز رفع الأمر للمحكمة، فإن رأت أن الامتناع في غير محله أذنت للمحكوم بمساعدته في إبرامه منفرداً، أو عينت شخصاً آخر للمساعدة في إبرامه، وفقاً لما تبينها في قرارها. وإذا كان عدم قيام الشخص الذي تقررت مساعدته قضائياً بتصرف معين يعرض أمواله للخطر، جاز للمساعد القضائي رفع الأمر إلى المحكمة.

### 第 176 条【司法補助人の要件】（ア: 176; 1952: 72）

司法補助人については、この法律の第 152 条の規定を準用する。

#### مادة (176)

يسري علي المساعد القضائي حكم المادة (152) من هذا القانون.

### 第 177 条【司法補助人は民法上の代理人】（ア: 177; 1952: 73）

司法補助人は、民法の第 108・382・479 条の規定を適用して、代理人に相当するとみなされる。

#### مادة (177)

يعتبر المساعد القضائي في حكم النائب في تطبيق أحكام المواد (108، 382، 479) من القانون المدني.

### 第3章 不在

#### الفصل الثالث: الغيبة

#### 第178条【不在者財産管理人の選任】（ア: 178; 1952: 74）

裁判所は、不在者が不在となって1年以上が経過し、その生死が不明であり、これによってその者の利益に損害が生ずる場合には、行為能力を完全に備えた不在者財産管理人を付する。

#### مادة (178)

تقيم المحكمة وكيلاً عن الغائب الكامل الاهلية إذا انقضت مدة سنة أو أكثر على غيابه لا تعرف حياته أو مماته، وترتب على ذلك تعطيل مصالحه.

#### 第179条【一般受任者の承認】（ア: 179; 1952: 75）

不在者が一般受任者を残した場合において、この者が選定後見人が満たすべき要件を満たすときは、裁判所は、この者を承認する判決を言い渡す。この者が要件を満たさないときは、その他の者を選任する。

#### مادة (179)

إذا ترك الغائب وكيلاً عامًا تحكم المحكمة بتعيينه متى توافرات فيه الشروط الواجب توافرها في الوصي، وإلا عينت غيره.

#### 第180条【死亡による不在の終了】（ア: 180; 1952: 76）

不在は、不在の理由の消滅、不在者の死亡、またはこの者を死亡したものとみなす管轄する機関からの死亡宣告もしくは決定によって終了する。

#### مادة (180)

تنتهي الغيبة بزوال سببها، أو بموت الغائب، أو بصدور الحكم أو قرار من الجهة المختصة باعتباره ميتًا.

### 第4章 選定後見、保佐および不在の共通規定

#### الفصل الرابع: أحكام مشتركة بين الوصاية والقوامة والغيبة

### 第 181 条【保佐人・不在者財産管理人の要件】（ア: 182; 1952: 78）

制限行為能力者に対する保佐人および不在者に対する不在者財産管理人については、未成年者に対する選定後見人に定められた規定を準用する。

#### مادة (181)

القيم على المحجور عليه، والوكيل عن الغائب، تسري عليهما الأحكام المقررة في شأن الأوصياء على القصر.

### 第 182 条【不在者の財産分割】（ア: 183; 1952: 79）

不在者および制限行為能力者の財産分割については、未成年者の財産分割の規定を準用する。

#### مادة (182)

يسري في شأن قسمة مال الغائب والمحجوز عليه ما يسري في شأن قسمة مال القاصر من أحكام.

### 第 183 条【監督人の選任】（ア: 184; 1952: 80, 81）

管轄する裁判所は、選定後見人、保佐人および不在者財産管理人の各自に加えて、監督人を選任することができる。監督人は、行為能力を欠く者の代理人または不在者財産管理人の管理業務を監督する。監督人は、報告の利益があると判断されるすべての事柄を、管轄する裁判所または検察に報告しなければならない。

代理人または管理人は、財産管理について説明が求められるすべてについて監督人に回答し、この財産に係る文書および証明書の検査ができるようにしなければならない。

監督人は、代理人または管理人が欠けた場合には、新しい代理人または管理人の選任を裁判所に請求しなければならない。監督人は、新任者が業務を開始するまで、遅延により損害が生ずる業務を当然に行わなければならない。

#### مادة (183)

يجوز تعيين مشرف مع كل من: الوصي، والقيم، والوكيل عن الغائب من قبل المحكمة المختصة. ويراقب المشرف من ينوب عن عديم الأهلية، أو الوكيل عن الغائب في إدارته، وعليه إبلاغ المحكمة أو النيابة المختصة بكل أمر تقتضي المصلحة إبلاغه به.

وعلى النائب أو الوكيل إجابة المشرف إلى كل ما يطلبه من إيضاح عن إدارة الأموال، وتمكينه من فحص



الأوراق والمستندات المتعلقة بهذه الأموال.

ويجب على المشرف إذا خلا مكان النائب أو الوكيل، أن يطلب من المحكمة إقامة نائب أو وكيل جديد، وإلى أن يباشر هذا عمله يقوم المشرف من تلقاء نفسه بالأعمال التي يكون في تأجيلها ضرر.

#### 第 184 条【監督人の要件】（ア: 185; 1952: 82）

監督人の選任、解任、辞任許可の受理、業務に対する賃金または報酬および過失責任については、状況に応じて、代理人または管理人の規定を準用する。

##### مادة (184)

يسري على المشرف فيما يتعلق بتعيينه، وعزله، وقبول استقالته، وأجره أو مكافأته عن أعماله، ومسئوليته عن تقصيره ما يسري من أحكام على النائب أو الوكيل على حسب الأحوال.

#### 第 185 条【監督の終了】（ア: 186; 1952: 83）

裁判所は、監督の必要がなくなつたと判断した場合には、監督の終了を決定する。

##### مادة (185)

تقرر المحكمة إنهاء الإشراف، إذا رأت زوال دواعيه.

#### 第 186 条【期間の西暦計算】（ア: 181; 1952: 77; 2000: 1）

この法律に規定された期間は、西暦で計算する。ただし、別段の定めがある場合は、この限りでない。

##### مادة (186)

تحتسب المدد المنصوص عليها في هذا القانون بالتقويم الميلادي، باستثناء ما نص فيه على خلاف ذلك.

### 第3部 刑事罰

#### القسم الثالث: العقوبات

#### 第187条【刑事罰の規定】

刑法またはその他のいかなる法律に規定されたより重い刑のいずれにも反しない限りにおいて、次の数条に規定された犯罪には、定められた刑を科す。

#### مادة (187)

مع عدم الإخلال بأي عقوبة أشد منصوص عليها في قانون العقوبات أو في أي قانون أخرى، يعاقب على الجرائم المنصوص عليها في المواد التالية بالعقوبات المقررة فيها.

#### 第188条【児童婚の罪】

婚姻の時に 18 歳に達しない児童と婚姻したまたは児童婚に関与したすべての者は、1 年以上の拘禁および 50,000 ポンド以上 200,000 ポンド以下の罰金に処する。

前項に規定された刑に加えて、婚姻公証人または公証人は、解任を言い渡される。

この犯罪は、時効によって消滅しない。

#### مادة (188)

يعاقب بالحبس مدة لا تقل عن سنة وغرامة لا تقل عن خمسين ألف جنيه، ولا تزيد على مائتي ألف جنيه، كل من زوج أو شارك في زواج طفل لم يبلغ الثامنة عشرة من عمره وقت الزواج. فضلا عن العقوبات المنصوص عليها في الفقرة السابقة يحكم على المأذون أو الموثق بالعزل. ولا تسقط هذه الجريمة بمضي المدة.

#### 第189条【収入情報提出拒否の罪】

裁判所の決定もしくは通達の受領またはこの旨の法律上の公示の日から 15 日以内に実収入の情報を提出しなかったすべての者は、拘禁および 10,000 ポンド以上 20,000 ポンド以下の罰金またはこれら 2 つの刑の 1 つに処する。

**مادة (189)**

يعاقب بالحبس، وبغرامة لا تقل عن عشرة آلاف جنيه، ولا تزيد على عشرين ألف جنيه، أو بإحدى هاتين العقوبتين كل من امتنع عن تسليم بيان الدخل الحقيقي خلال خمسة عشرة يوماً من تاريخ استلامه قرار أو تصريح المحكمة أو إعلانه بذلك قانوناً.

**第 190 条【宣言離婚・離婚取消の公証違反の罪】（1929: 23 追）**

この法律の第 53 条の規定に反して離婚した男性および管轄する婚姻公証人のすべての者は、1 年以下の拘禁および 20,000 ポンド以上 50,000 ポンド以下の罰金またはこれら 2 つの刑の 1 つに処する。

**مادة (190)**

يعاقب بالحبس مدة لا تزيد على سنة وبغرامة لا تقل عن عشرين ألف جنيه، ولا تزيد على خمسين ألف جنيه، أو بإحدى هاتين العقوبتين كل من المطلق والمأذون المختص في حالة مخالفة أحكام المادة (53) من هذا القانون.

**第 191 条【妻への婚姻通知義務違反の罪】（1929: 23 追）**

この法律の第 58 条第 a 項の規定に反したすべての夫は、1 年以下の拘禁および 20,000 ポンド以上 50,000 ポンド以下の罰金またはこれら 2 つの刑の 1 つに処する。

管轄する婚姻公証人が新たな婚姻について夫の妻に通知する義務を怠った場合には、前項と同一の刑を科す。

**مادة (191)**

يعاقب بالحبس مدة لا تزيد على سنة وبغرامة لا تقل عن عشرين ألف جنيه، ولا تزيد على خمسين ألف جنيه، أو بإحدى هاتين العقوبتين كل زوج خالف نص الفقرة (أ) من المادة (58) من هذا القانون. ويعاقب بذات العقوبة المأذون المختص حال عدم التزامه بما أوجبه النص عليه من إخطارهن بالزواج الجديد.

**第 192 条【基金への虚偽通知の罪】（2000: 79）**

この法律の第 96 条の規定に反した者は、次の刑に処する。

- 一 基金に対し不正確なもしくは虚偽の情報を出した、または情報もしくは書類を提出しなかった刑法第 119 条追加に規定されないすべての者は、作業を伴う 1 年以上の拘禁および 20,000 ポンド以上 50,000 ポンド以下の

罰金またはこれら 2 つの刑の 1 つに処する。刑の確定により、基金からの財産支出は、合法的方法によるものでなくなる。あらゆる場合において、裁判所は、合法的方法によらずに支出された財産の返還義務を負わせる判決を言い渡すことができる。

未遂者は、作業を伴う 1 年以下の拘禁に処する。

この法律の第 96 条に規定される情報を提出しなかった、または裁判所が認容する理由なく提出の請求の日から 15 日を超えて情報提出が遅れたすべての者は、作業を伴う 6 か月以上の拘禁および 20,000 ポンド以上 100,000 ポンド以下の罰金に処する。

二 基金の受益者に割り当てられた財産を合法的方法によらずに取得した刑法第 119 条追加に規定されないすべての者は、合法的方法によらずに支出された金額の基金への返還義務に加えて、1 年以上の拘禁および 20,000 ポンド以上 50,000 ポンド以下の罰金またはこれら 2 つの刑の 1 つに処する。

#### مادة (192)

يعاقب على مخالفة أحكام المادة (96) من هذا القانون بالعقوبات الآتية:

أولاً: بالحبس مع الشغل مدة لا تقل عن سنة، وبغرامة لا تقل عن عشرين ألف جنيه، ولا تزيد على خمسين ألف جنيه، أو بإحدى هاتين العقوبتين كل شخص من غير المنصوص عليه في المادة (119 مكرراً) من قانون العقوبات قدم للصندوق بيانات غير صحيحة، أو أخفى، أو امتنع عن تقديم معلومات أو بيانات، وترتب على ذلك صرف أموال من الصندوق دون وجه حق، وفي جميع الأحوال تحكم المحكمة بإلزامه برد الأموال المنصرفة دون وجه حق.

ويعاقب على الشروع بالحبس مع الشغل مدة لا تجاوز سنة.

ويعاقب بالحبس مع الشغل مدة لا تقل عن ستة أشهر، وبغرامة لا تقل عن عشرين ألف جنيه، ولا تزيد على مائة ألف جنيه كل من امتنع عن إعطاء البيانات المشار إليها بالمادة (96) من هذا القانون، أو تأخر في تسليمها لمدة تزيد على خمسة عشر يوماً من تاريخ طلبها بغير عذر تقبله المحكمة.

ثانياً: يعاقب بالحبس مدة لا تقل عن سنة وبغرامة لا تقل عن عشرين ألف جنيه، ولا تزيد على خمسين ألف جنيه، أو بإحدى هاتين العقوبتين كل شخص من غير المنصوص عليهم بالمادة (119 مكرراً) من قانون العقوبات تحصل بغير وجه حق على أموال مخصصة للمستفيدين من خدمة الصندوق، فضلاً عن إلزامه برد المبالغ المنصرفة دون وجه حق للصندوق.

## 第 193 条【面会・在宅交流権違反の罪】

この法律の第 91 条の規定に反しない限りにおいて、裁判所が認容する理由なく面会権または在宅交流権を有する者による面会または在宅交流の行使を妨げたすべての監護者は、1,000 ポンド以上 5,000 ポンド以下の罰金に処する。

在宅交流の規定に定められた規則および準則に正当な理由なく故意に反して在宅交流を行ったすべての者は、前項と同一の刑に処する。裁判所は、これを行った者に対し、前述の刑に加えて、2 か月以下の期間について在宅交流権の喪失を言い渡すことができる。再犯の場合には、その重大性に応じて本項に規定された罰金を増額させることができる。

監護権者の監護権を否認する意図をもって在宅交流期間の終了後に未成年の男子または女子を監護者に引き渡すことを故意に拒んだすべての在宅交流権者は、作業を伴う 6 か月以上の拘禁に処する。裁判所は、前述の刑に加えて、この判決が言い渡された者に対し、未成年の男子または女子の監護者への引渡しを命ずる。この者の在宅交流権は、監護期間を通じて、消滅する。

### مادة (193)

مع عدم الإخلال بنص المادة (91) من هذا القانون، يعاقب بغرامة لا تقل عن ألف جنيه، ولا تزيد على خمسة آلاف جنيه، كل حاضن حال دون تمكين صاحب الحق في الرؤية أو الاستضافة من استعمال حقه دون عذر تقبله المحكمة.

ويعاقب بذات العقوبة المنصوص عليها في الفقرة السابقة كل مستضيف تعمد بغير عذر مخالفة القواعد والضوابط المقررة في حكم الاستضافة، وتحكم المحكمة فضلاً عن ذلك بسقوط الحق في الاستضافة لمدة لا تتجاوز شهرين، وفي حالة العودة تضاعف الغرامة المنصوص عليها في هذه الفقرة بجديها.

ويعاقب بالحبس مع الشغل مدة لا تقل عن ستة أشهر كل مستضيف امتنع عن تسليم الصغير أو الصغيرة للحاضن بعد انتهاء مدة الاستضافة بقصد حرمان الحاضن من الحضانه، وتحكم المحكمة فضلاً عن ذلك بالزام المحكوم عليه بتسليم الصغير أو الصغيرة للحاضن، ويسقط الحق في الاستضافة طوال الحضانه.

## 第 194 条【財産・文書の引渡拒否の罪】（ア: 190; 1952: 88）

資格を失ったにもかかわらず、裁判所が認容する理由なく未成年者、制限行為能力者または不在者の財産または文書を自己に代わる者に引き渡さなかったすべての選定後見人、保佐人または不在者財産管理人は、拘禁および 10,000 ポ

ンド以上 50,000 ポンド以下の罰金またはこれら 2 つの刑の 1 つに処する。

#### مادة (194)

يعاقب بالحبس، وبغرامة لا تقل عن عشرة آلاف جنيه، ولا تزيد على خمسين ألف جنيه، أو بإحدى هاتين العقوبتين، كل وصي، أو قيم، أو وكيل زالت صفته امتنع بغير عذر تقبله المحكمة عن تسليم أموال القاصر أو المحجور عليه أو الغائب، أو أوراقه لمن حل محله في الوصاية أو القوامة أو الوكالة.